

2022年度

通常支部総会議案書

2022年5月11日

藤沢商工会館ミナパーク 6階多目的ホール

2022年度・2023年度 藤沢支部スローガン

安全は一人ひとりの意識から
世代をつなぐ安全対話 みんなで築く快適職場

< スローガン入選作品:いすゞ自動車㈱藤沢工場 須藤 泰佑氏 >

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会
藤 沢 支 部

2022年度 通常支部総会 資料 目次

2022年度 通常支部総会次第	P1
第1号議案 2021年度事業報告	
1. 概況	P2~P4
2. 支部活動実施状況	
(1)支部役員会 (2)支部役員幹事会 (3)常設部会等 (4)他団体会議	P5~P10
(5)行事および事業	P11~P14
3. 会員事業場数の推移と構成	P15
4. 表 彰	P16
第2号議案 2021年度収支決算報告並びに会計監査報告	
1. 2021年度 正味財産増減計算書(総括表)	P17
2. 2021年度 正味財産増減計算書(内訳書)	P18
3. 2021年度 貸借対照表(総括表)	P19
4. 2021年度 貸借対照表(内訳書)	P20
5. 2021年度 財産目録	P21
6. 計算書類に対する注記	P22
7. 2021年度会計監査報告	P23
第3号議案 2022年度事業計画(案)	
1. 概況と基本方針	P24~P25
2. 行事計画および事業計画	P26~P27
第4号議案 2022年度収支予算(案)	P28
第5号議案 2022年度・2023年度支部役員(案)	
1. 2022年度・2023年度 役員事業場(案)	P29
2. 2022年度・2023年度 本部理事 及び 本部部会・委員会(案)	P29
3. 2022年度・2023年度 役員担当(案)	P30
付 録	
1. 公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 藤沢支部 規約	P26~P36
2. 会費に関する細則	P37
3. 映像教材一覧表(DVD/VIDEO)	P38~P39

2022 年度 通常支部総会 次第

< 総 会 >

1. 総会開会の辞
2. 総会成立宣言
3. 開催の挨拶
4. 議長選出
5. 議事録署名人 任命
6. 議 事
 - (1) 第 1 号議案 2021 年度事業報告承認の件
 - (2) 第 2 号議案 2021 年度収支決算報告並びに会計監査報告承認の件
 - (3) 第 3 号議案 2022 年度事業計画(案)承認の件
 - (4) 第 4 号議案 2022 年度収支予算(案)承認の件
 - (5) 第 5 号議案 2022 年度・2023 年度支部役員(案)承認の件
7. 議事録署名人 解任
8. 議長解任
9. 新旧二役(代行含)紹介および新旧支部長(就任・退任)挨拶
10. 総会閉会の辞

< 表彰式 >

11. 2021 年 無災害事業場表彰
12. 2021 年度 支部功労者表彰
13. 2022・2023 年度支部スローガン入賞作品表彰

< 全 体 >

14. 来賓者祝辞
15. 閉会の挨拶

『第1号議案』

2021年度 事業報告

1. 概況

2021年度は、世界的に新型コロナウイルスによる影響を大きく受けた1年でありました。感染猛威によって多くの国や地域においてロックダウンや緊急事態宣言なども発出され、経済活動や日々の日常生活に於いても度重なる制限を受けてきました。一方で、多くの規制やウイルス検査等を設けながら、世界中の人々の協力により、東京オリンピック・パラリンピックの開催がようやく一年遅れで実現することができました。現在もオミクロン変種株による警戒が再び強まっておりますが、一部地域を除いて全体的に見ればコロナ危機による落ち込んだ世界経済は回復の兆しを見せ始めております。また、ニューノーマルの行動様式により、人々の新しい生活様式が変化し、新たな社会の在り方も定着しつつあります。

このような環境下、経済を振り返りますと、先進国と中国の消費活動が正常に戻りつつありましたが、これまでの社会規制などにより、縮小を続けてきた生産や物流網は、一気に急拡大している需要に対応できず、原材料や労働力不足が顕著になり、近年では急激なインフレが発生している状況です。資源価格においては、一時の異常値からやや沈静化しているものの、現在の地政学的リスクにより石油関連価格は一層の上昇局面であり、サプライチェーン全体の正常化にはまだ時間がかかるものと思われまます。また、米中の緊張関係が各国の経済安全保障の懸念を生みだしており、基礎産業の再国産化や、多国籍化した脆弱なサプライチェーンの再構築等、今までの経済拡張路線とは異なる動きがされてきております。さらに今後は、世界共通課題とされている脱炭素社会の実現など、全世界政治主導による巨額なクリーンインフラ投資等が計画されている昨今、日本経済も予測の難しい経済環境に直面しているかと思ひます。

さて、2018年度から2022年度の活動となる「第13次労働災害防止計画」の4年目となる2021年の労働災害の発生状況ですが、全国的には休業4日以上死傷災害数は146,856人(3/7厚労省HP速報値)で、対前年比+19,691人と大幅な増加となってしまいました。特に第三次産業の災害は近年著しく増加傾向にあり、2021年は全体の53.4%を占めてしまいました。今後も更なる第三次産業の災害対策を推進する必要があるかと思っております。一方、藤沢労働基準監督署管内における労働災害発生件数も増加傾向にあり、特に建設業、貨物取扱業、商業、保健衛生業等の増加にともない2021年は693件(前年同期647件)と昨年よりも+46人(7.1%)大幅に悪化してしまいました。この内、製造業では、「動作の反動・無理な動作(腰痛など)」「墜落・転落、転倒」や「挟まれ・巻き込まれ」等の災害が相変わらず多く発生しております。

当支部の運営状況につきましては昨年度に引き続きコロナ禍による影響を受けましたが、確実な感染予防対策を実施しながら計画通り、各種講習会事業については中止・延期することなく実施することが出来ました。

感染症予防対策に順守した3密対応により、今後とも受講者数の制限管理対応等の事業運営となりますが、引き続き、感染対応につきましては今後も十分に実施しながら積

極的な活動を行なってまいります。

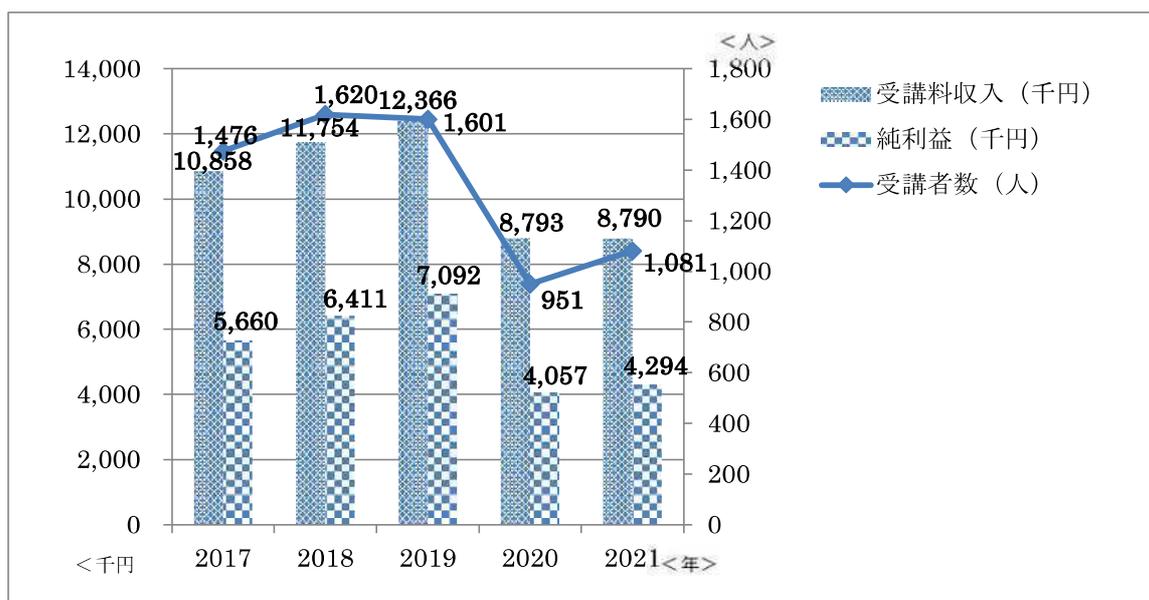
以下に、年度当初にご承認をいただきました活動計画に沿って、報告させていただきます。

(1) 時宜に対応した実効ある支部活動の推進

昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染予防対策による3密回避のため、受講者数を大幅に制限しながら各種講習会事業（セミナーは除く）は各常設部会を中心にすべて計画通り実施させていただきました。また、今年度は新たに昨年度出張講習でもご要望のありました低圧電気特別教育（学科）を6月に開催しております。また、概ね5年毎に再教育が必要な職長能力向上教育を7月と3月に実施するなど時宜に対応した活動を行ってまいりました。

事業活動では、例年同様広報誌やホームページを通じ、広く事業者に対して各種行事・講習会の日程や感染予防の趣旨説明を実施し、参加しやすい環境づくりに心掛けました。また、藤沢労働基準監督署の強力な応援をいただきながら、より有効的な活動を推進してまいりました。

(表1) 過去5年間の講習会の事業推移



(2) 第三次産業及び小規模事業場への会員拡大の働きかけ

第三次産業及び小規模事業場への対応や未加入事業場の協会加入の働きかけは、「安全衛生推進者養成講習会」や「安全管理者選任時研修」等の講習会、研修会を広く周知し実施するなど、積極的に行ってまいりました。

また、藤沢労働基準監督署にご協力をいただき、経営者セミナーでは「脳・心臓疾患の労災認定基準のポイントと複数事業労働者への労災保険給付」をテーマとした基調講演を開催するなど、多くの企業の意識改革を図りました。支部のホームページや広報誌でも、協会加入のメリットや各種行事・講習会の主旨を掲載し、会員拡大の働きかけを継続的に実施してまいりました。

(3) 行政及び関係団体との連携強化

藤沢労働基準監督署をはじめとする行政機関の諸施策に対し、会員事業場への働きかけを行うとともに、行政運営方針の橋渡しを推進してまいりました。神奈川県労働局より発信される法令・規則等の改正案内や協力要請に関する通達の会員事業場への展開をはじめ、各種講習会や各部会へ藤沢労働基準監督署より積極的なご参加をいただき、時宜に応じたご指導をいただくことで、連携をさらに強めることが出来たと感じます。また、本部主催の神奈川大会につきましては、今回初のオンデマンド配信による開催となりましたが、当支部においては、281名の申し込みとなり多数ご参加頂けたこと大変感謝いたします。引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染予防に努めながら安全安心な様々な効果のある講習会や行事を開催してまいりたいと考えております。

(4) 公益社団法人としての適正かつ健全な神奈川労務安全衛生協会藤沢支部運営

会員事業場の皆様のご意見、藤沢労働基準監督署及び協会本部のご指導をいただきながら、公益社団法人神奈川労務安全衛生協会藤沢支部としての適正かつ健全な支部運営を行ってまいりました。

講習会の受講者数及び事業収入も今年度は減少傾向に一応の歯止めがかけられており、今後も役員事業場ならびに講師が気持ちを一つにして様々な効果のある講習会を引き続き開催してまいりたいと考えております。

(5) 会員減少組織対策

2021年度の新規入会事業場は3社に対し、退会事業場は6事業場あり、会員が減少する傾向はここ近年変わっておりません。移転、閉鎖等による歯止めは無理としても、今後も更に会員事業場の皆様が参加しやすい講習会の開催や時宜に応じた取り組みを企画し、会員減少に歯止めをかける手立てを行うことが必須と考えております。本部や藤沢労働基準監督署のご指導を仰ぎながら、会員事業場の皆様方のお力添えを賜りたいと思っております。

最後に、2022年度2023年度の支部活動のスローガンは、「安全は一人ひとりの意識から世代をつなぐ安全対話 みんなで築く快適職場」であり、みんなで安全を意識して安心して働きやすい職場環境を目指すように、労務・安全衛生対策の推進を提唱してまいります。新型コロナウイルス感染予防に努めながら、当支部の事業運営をほぼ計画通りに進めることが出来たのは、藤沢労働基準監督署、協会本部、会員事業場の皆様方のご指導とご支援の賜物と、支部長事業所としてあらためて感謝申し上げます。

一方で、2021年度の安全成績は全国同様に藤沢労働基準監督署管内でも悪化しており、「第13次労働災害防止推進計画」の最終年度にあたっては、とにかく災害防止のために全力で労務安全衛生活動を推進しなくてはならないと認識しております。そのためには、当協会も適正で充実した労務安全衛生活動を行えるように事業運営にあたってまいりますので、今後も皆様方の一層のご指導、お力添えを賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2. 支部活動実施状況

(1) 支部役員会＜会場：藤沢商工会館ミナパーク＞

開催年月日	議事・審議事項等
<p>4月15日 6階多目的ホール</p>	<p>1. 役員交代による新役員紹介／藤沢労働基準監督署新任署長・副署長挨拶 2. 藤沢労働基準監督署の助言・指導 3. 議題 (1)本部報告事項 1)企画部会(2/18) 2)理事会(2/26) 3)支部連絡会(3/5) 4)専門部会(労務部会2/9・安全部会2/3・衛生部会2/4・広報部会2/19) 5)2021年度上期会議予定報告 (2)支部報告 1)会員事業場数報告(4/1:322社) 2)常設部会報告 3)役員幹事会報告(3/16) (3)審議事項 1)2020年度支部功労者推薦 2)2020年度事業収支報告 3)2021年度通常支部総会議案書 (4)報告連絡事項 1)2021年度通常支部総会について ①総会出欠状況 ②運等役割分 ③次第 ④会場等 (5)他団体会議報告 1)藤沢労働基準監督署関係団体連絡会・協議会(4/26) 2)湘南地区産業保健連絡協議会(5/20) (6)その他全般 第80回全国産業安全衛生大会の参加勸奨(中災防)・開催要領</p>
<p>12月10日 藤沢市建設会館 4F 大会議室 WEB会議 ↓ 書面会議</p>	<p>1. 議題 (1)本部報告事項 1)支部連絡会(12/3) 2)企画部会(11/25) 3)専門部会(労務部会11/9・安全部会11/5・衛生部会11/12・広報部会12/17) 4)今後の会議予定 (2)支部事業 1)会員事業場数報告(10/1:318社) 2)2021年度収支予測(11月末現在) ①2021年度収支報告 ②2021年度技能・教育講習収支報告 (3)審議事項 1)2022年度事業計画(案) 2)年度講習会受講料の改定 (4)報告連絡事項 1)令和3年度神奈川労務安全衛生大会 2)全国産業安全衛生大会 3)ノートパソコン等備品購入 4)2022年安全衛生祈願 5)「2021年藤沢支部 無災害事業場表彰」制度 6)「2022・2023年度 藤沢支部スローガン」募集の案内及び審査方法 7)2022年度 通常支部総会 (5)他団体会議報告 1)藤沢労働基準監督署関係団体連絡会・協議会(11/26) 2)湘南地区産業保健連絡協議会(11/11)</p>
<p>3月25日 藤沢市建設会館 4F 大会議室 WEB会議</p>	<p>1. 藤沢労働基準監督署の助言・指導 2. 議題 (1)本部報告事項 1)支部連絡会(3/4)＜企画部会(2/17)・理事会(2/25)含＞ 2)専門部会(企画部会・労務部会・安全部会・衛生部会・広報部会) (2)支部事業 1)2021年度収支予測(2月末現在) ①2021年度収支報告 ②2021年度技能・教育講習収支報告 2)審議事項 ①2022年度通常支部総会 ②2022年度通常支部総会議案書(案) ③支部功労者対象基準改定(案)および2021年度支部功労者推薦(案) (3)報告連絡事項 1)常設部会(労務部会・安全部会・衛生部会・広報部会) 2)事務局報告 ①会員事業場数報告(3/25:319社・3/1:1社入会) ②2021年藤沢支部 無災害事業場表彰申請事業数 ③「2022・2023年度 藤沢支部スローガン」審査結果 ④2022年度 藤沢支部事業予定および講習会等開催予定 (4)他団体会議報告 1)藤沢地域陸運事業者及び荷主等連絡連絡会・協議会(2/25) 2)藤沢労働基準監督署関係団体連絡協議会(2/25) 3)湘南地区産業保健連絡協議会(3/10)</p>

(2) 支部役員幹事会 <会場：藤沢商工会館ミハーク>

開催日・会場等	議事・審議事項等
<p>5月28日 507会議室</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 役員交代による新役員紹介 2. 藤沢労働基準監督署の助言・指導 3. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本部報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 第35回理事会報告(4/26) 2) 支部連絡会報告(5/14) 3) 令和3年度通常総会&第36回理事会報告(5/26) 4) 専門部会開催予定(企画部会6/17, 8/26・労務部会8/18・安全部会8/4・衛生部会8/24・広報部会9/17) (2) 支部事業 <ol style="list-style-type: none"> 1) 常設部会報告 (労務部会4/15, 5/21・安全部会4/15・衛生部会4/15・広報部会4/15) 2) 行事及び事業報告・計画 <ol style="list-style-type: none"> ① 支部行事広告・計画 ② 常設部会行事広告・計画 3) 会員事業場数報告(5/28:322社・6/1:319社 3社退会) (3) 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 「令和3年度神奈川労務安全衛生功労賞」候補者推薦 2) 「支部役員会」「支部幹事会」開催数 (4) 他団体会議報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 藤沢労働基準監督署関係団体連絡連絡会・協議会(4/26) 2) 湘南地区産業保健連絡協議会(5/20)
<p>10月14日 WEB会議</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 藤沢労働基準監督署の助言・指導 2. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本部報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 支部連絡会報告(10/8) 3) 専門部会(企画部会:6/17, 8/26・中止:労務部会8/18・安全部会8/4・衛生部会8/24・広報部会6/25, 9/17) (2) 支部事業 <ol style="list-style-type: none"> 1) 常設部会報告 (労務部会7/13・安全部会7/12・衛生部会8/18・広報部会6/16, 9/15) 2) 行事及び事業報告・計画 <ol style="list-style-type: none"> ① 支部行事広告・計画 ② 常設部会行事広告・計画 3) 会員事業場数報告(10/1:318社・9/30 1社退会) 4) 2021年度上期収支報告(4月-9月) <ol style="list-style-type: none"> ① 2021年度上期収支報告 ② 2021年度上期技能・教育講習収支報告 5) 2022年度事業計画(案) 6) 支部会議のWeb会議に関する事項 7) 2022年度 講習会受講料の改定 (3) 連絡事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 令和3年度神奈川労務安全衛生大会 2) 全国産業安全衛生大会 3) 「2021年藤沢支部 無災害事業場表彰」制度の案内 4) 「2022・2023年度 藤沢支部スローガン」募集の案内及び審査方法 (4) 他団体会議報告 <ol style="list-style-type: none"> 1) 藤沢労働基準監督署関係団体連絡連絡会・協議会(7/26, 10/26) 2) 湘南地区産業保健連絡協議会(11/11)
<p>2月22日 WEB会議</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 藤沢労働基準監督署の助言・指導 2. 議題 <ol style="list-style-type: none"> (1) 本部報告事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 本部報告連絡事項 <ol style="list-style-type: none"> ① 令和3年度支部活動費 ② 令和4年度主要行事予定 ③ 令和4.5年度理事候補推薦 2) 専門部会開催予定(企画部会2/17・労務部会2/4・安全部会2/2・衛生部会2/8・広報部会12/17・3/18) (2) 支部事業 <ol style="list-style-type: none"> 1) 2021年度収支報告(2022.1月末) <ol style="list-style-type: none"> ① 2021年度収支報告 ② 2021年度技能・教育講習収支報告 2) 常設部会報告 (労務部会11/19, 1/19・安全部会11/10・衛生部会12/13・広報部会12/9, 2/10) (3) 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> 1) 2022年度事業計画(案) 2) 2022年度収支予算(案) 3) 2022年度通常支部総会 4) 2022年度通常支部総会 5) 支部功労者対象基準改定(案)

開催年月日	議事・審議事項等
2月22日 WEB会議	(4)連絡・報告事項 1)会員事業場数報告(2/22:328社) 2)2021年藤沢支部 無災害事業場表彰申請事業数(3事業場申請) 3「2022・2023年度 藤沢支部スローガン」審査 (5)他団体会議報告 1)藤沢労働基準監督署関係団体連絡連絡会・協議会(10/26.2/25) 2)湘南地区産業保健連絡協議会(11/11.3/10)

(3)常設部会等

1)労務部会<会場：藤沢商工会館ミナパーク>

開催年月日	議事・審議事項等
5月21日 507会議室	1. 藤沢労働基準監督署からの伝達/連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 労務管理セミナー実施案検討(実施日：9/17) テーマ、講師候補、時間配分、役割、次第、スケジュール等を検討
7月13日 507会議室	1. 藤沢労働基準監督署からの伝達/連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 労務管理セミナー実施案検討(実施日：9/17) テーマ、講師候補、時間配分、役割、次第、スケジュール等を確定
<臨時部会> 9月2日 書面会議	新型コロナウイルス感染拡大に伴い9/17の労務管理セミナー開催の是非を検討し、最終的に中止を決定
11月19日 WEB会議	1. 藤沢労働基準監督署からの伝達/連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 2022/1/11の経営者セミナーでの役割分担について検討・確定 4. 2022/2/28労務管理実務研修会テーマ及び実施内容の検討 案内文、式次第、当日のスケジュール等詳細について確定。
1月19日 WEB会議	1. 藤沢労働基準監督署からの伝達/連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 1/11の経営者セミナーの振り返り 4. 2/28労務管理実務研修会についてコロナ感染再拡大に伴い中止を決定。 5. 部会の2022年度役員を選出

2)安全部会 <会場：藤沢商工会館ミナパーク>

開催年月日	議事・審議事項等
4月15日 6階多目的ホール	1. 藤沢労働基準監督署よりの伝達、連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 安全部会事業について (1)事業結果報告(1事業)と確認(反省点、改善点など) (2)今後の事業確認(9事業) (3)その他 4. 審議事項 ・第93回全国安全週間湘南地区推進大会役割分担について
7月12日 301会議室	1. 藤沢労働基準監督署よりの伝達、連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 安全部会事業について (1)事業結果報告(10事業)と確認(反省点、改善点など) (2)今後の事業確認(10事業) (3)その他 4. 審議事項 ・オンライン講習会実施検討の件
11月10日 WEB会議	1. 藤沢労働基準監督署よりの伝達、連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 安全部会事業について (1)事業結果報告(10事業)と確認(反省点、改善点など) (2)今後の事業確認(9事業) (3)その他 4. 審議事項

開催年月日	議事・審議事項等
3月9日 WEB会議	1. 藤沢労働基準監督署よりの伝達、連絡事項 2. 本部、支部関係報告 3. 安全部会事業について (1) 事業結果報告(9事業)と確認(反省点、改善点など) (2) 2022年度事業について (3) 来期からの講習会運営方法変更点 (4) 5/11通常総会来賓者案内(担当:安全部会) 4. 審議事項

3) 衛生部会 <会場：藤沢商工会館ミナパーク>

開催年月日	議事・審議事項等
4月15日 6階多目的ホール	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 衛生部会の役員交代について 3. 事業報告 特になし 4. 2021年度の事業計画確認 5. 審議報告事項 2021年度事業の担当者割り振りについて 6. 事務局からの連絡事項 7. 今後の予定
8月18日 藤沢労働基準 監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 事業報告について 3. 当面の事業計画について 4. 審議・報告事項 5. 事務局からの連絡等 6. 今後の会議予定
12月13日 WEB会議	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項(該当事項無し) 2. 事業報告 3. 当面の事業計画確認 4. 審議報告事項 5. 事務局からの連絡事項⇒事務局欠席により該当事項無し。 6. 今後の会議等予定
2月3日 WEB会議	1. 藤沢労働基準監督署からの連絡事項 2. 事業報告 3. 審議事項 4. 事務局からの連絡事項 5. 今後の会議予定について

4) 広報部会 <会場：藤沢商工会館ミナパーク>

開催年月日	議事・審議事項等
4月15日 6階多目的ホール	1. 支部報323号の発行計画確認
5月13日 507会議室	1. 支部報323号の編集・校正 2. 支部報324号の発行計画確認
6月16日 WEB会議	1. 支部報324号の編集・校正 2. 支部報325号の発行計画確認
9月15日 WEB会議	1. 支部報325号の編集・校正 2. 支部報326号の発行計画確認
12月9日 WEB会議	1. 支部報326号の編集・校正
2月10日 WEB会議	1. 2022年度役員体制および役割分担確認 2. 2022年度支部報、活動計画日程確認 3. 藤沢労働基準監督署副署長との意見交換 4. 支部報の内容見直し等についての意見交換 5. 「新入社員等(雇入時)安全衛生教育」の段取り・役割等確認

5) 物流対策委員会(安全部会下部組織)

開催予定日	議事・審議事項等
7月30日	新型コロナウイルス感染拡大防止により「藤沢地域陸運事業者及び荷主等連絡協議会」における取組事項などが具体化できず開催を見送った
3月2日	

6) 産業活動委員会(衛生部会下部組織)

開催予定日	議事・審議事項等
2回/年(上・下)	新型コロナウイルス感染予防対策である職域接種の対応を優先したため、今年度の活動を休止した

(4) 他団体会議

1) 藤沢労働基準監督署関係団体連絡会議

開催年月日	議事・審議事項等
4月26日 藤沢労働基準監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 各関係団体連絡事項 3. 関係団体間の協力に関する要望(協会支部からの報告事項) (1) 2021年度主な事業予定(年間) (2) 2021年度講習会事業の報告(4月)並びに事業予定(5月-9月) (3) 2021年度湘南地区産業保健連絡協議会の事業予定(上期)
7月26日 藤沢労働基準監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 各関係団体連絡事項 3. 関係団体間の協力に関する要望など(協会支部からの報告事項) (1) 2021年度通常支部総会の開催報告 (2) 2021年度講習会事業の報告(5月-7月)並びに事業予定(8月-10月) (3) 2021年度湘南地区産業保健連絡協議会の事業予定(下期)
10月26日 藤沢労働基準監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 各関係団体連絡事項 3. 関係団体間の協力に関する要望(協会支部からの報告事項) (1) 2021年度主な事業予定(10月-1月) (2) 2021年度講習会事業の報告(8月-10月)並びに事業予定(11月-3月) (3) 2021年度湘南地区産業保健連絡協議会の事業予定(下期)
2月25日 藤沢労働基準監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 各関係団体連絡事項 3. 関係団体間の協力に関する要望(協会支部からの報告事項) (1) 2021年度主な事業報告(11月-1月) (2) 2021年度講習会事業の報告(11月-2月)並びに事業予定(3月) (3) 2022年度事業ならびに講習会予定(案) (4) 2021年度湘南地区産業保健連絡協議会の事業予定(2月-3月) (5) 2022年度藤沢労働基準監督署関係団体連絡会議開催日(案)

2) 藤沢労働基準監督署関係団体連絡協議会

開催年月日	議事・審議事項等
4月26日 藤沢労働基準監督署 4F会議室	1. 2021年4月1日 繰越額の報告 2. 令和3年度(2021年度)事業計画 (1) 第94回全国安全週間湘南地区推進大会 (2) 第72回全国労働衛生週間湘南地区推進大会 3. 令和4年度(2022年度)事業計画(案) (1) 第95回全国安全週間湘南地区推進大会日程案 (2) 第73回全国労働衛生週間湘南地区推進大会日程案 (3) 令和4年度の推進大会特別講演について 4. 懸案事項 (1) 安全・衛生週間湘南地区推進大会資料代の改訂 (2) 経営者セミナーの開催について
7月26日 藤沢労働基準監督署 4F会議室	1. 第94回全国安全週間湘南地区推進大会の報告について 2. 第72回全国労働衛生週間湘南地区推進大会の開催について 3. 経営者セミナーについて 4. 令和4年度(2022年度)事業予定について 5. 懸案事項 令和4年度(以降)の推進大会特別講演について
10月26日 藤沢労働基準監督署 4F会議室	1. 第72回全国労働衛生週間湘南地区推進大会中止(8/19中止案内) 2. 2021年度収支報告(10月25日現在) 3. 令和4年度(2022年度)事業について (1) 第95回全国安全週間湘南地区推進大会日程 (2) 第73回全国労働衛生週間湘南地区推進大会日程

開催年月日	議事・審議事項等
10月26日 藤沢労働基準 監督署 4F会議室	(3) 推進大会等団体代表者の挨拶順番(案)について 4. 令和3年度経営者セミナーについて 5. 懸案事項：令和4年度(以降)の推進大会
2月25日 藤沢労働基準 監督署 4F会議室	1. 令和3年度(2021年度) 収支報告 2. 令和4年度(2022年度) 事業について (1) 第95回全国安全週間湘南地区推進大会日程について (2) 第73回全国労働衛生週間湘南地区推進大会日程について (3) 安全・労働衛生推進大会 特別講演講師について(案) 3. その他・全般 (1) 令和5年度(2023年度)全国安全・労働衛生週間湘南地区推進大会 会場について (2) 令和3年度経営者セミナーの報告について 4. 2022年度 藤沢労働基準監督署関係団体連絡協議会議開催日(案)

3) 藤沢地域陸運事業者及び荷主等連絡協議会

開催年月日	議事・審議事項等
7月26日 藤沢労働基準 監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 各団体での荷役災害防止の取組状況 (1) 連絡協議会の経過(規約見直し含む) (2) 前回の連絡協議会以降の各団体の取組(好事例・問題点)
2月25日 藤沢労働基準 監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 各団体での荷役災害防止の取組状況 (1) 連絡協議会の経過 コロナ禍により各団体の長を招集した開催方式ができないため保留している 事項 ・当連絡協議会の規約の見直し ・「陸上貨物運送業における労働災害防止好事例集」の作成と展開方法の 決定 (2) 前回の連絡協議会以降の各団体の取組(好事例・問題点) (3) 陸上貨物運送業労働災害防止協会神奈川支部からの提案

4) 湘南地区産業保健連絡協議会

開催年月日	議事・審議事項等
5月20日 藤沢労働 基準監督署 4F会議室	1. 役員交代(鎌倉市医師会・監督署・安全衛生協会) 2. 藤沢労働基準監督署連絡事項 3. 議題 (1) 2021年度上期事業報告 (2) 2021年度下期事業計画 (3) 2020年度決算報告 (4) 2021年度湘南地区産業保健連絡協議会 年度会費の徴収 (5) 2021年度上期 日本医師会認定産業医制度産業医学研修会の助成金(7/1)
11月11日 藤沢労働 基準監督署 4F会議室	1. 藤沢労働基準監督署連絡事項 2. 議題 (1) 2021年度上期事業報告(7/1日医認定産業医制度指定研修会他) (2) 2021年度下期事業計画 (3) 2021年度収支報告(4月～11月) (4) 2022年度事業予定(案)
3月10日 書面会議	1. 議題 (1) 2021年度下期事業報告 (2/3中止：日医認定産業医制度指定研修会(兼)健康づくり研修会) (2) 審議事項 1) 2021年度収支報告 2) 2022年度事業計画 3) 2022年度年度会費および研修会助成金について(規約第7条第1項) (3) 承認事項 (4) その他全般

(5) 行事および事業

1) 支部全体行事

行事名		実施月日	会場	出席数	内容
2021年度 通常支部総会		5月11日	藤沢商工会館 ミナパーク 多目的ホール1. 2	会員60名 来賓者3名	2021年度1号議案～第4号議案まで満場一致で可決
					<議事> 第1号議案 2020年度事業報告承認の件 第2号議案 2020年度収支決算報告並びに 会計監査報告承認の件 第3号議案 2021年度事業計画(案)承認の件 第4号議案 2021年度収支予算(案)承認の件
					会員数 322社：出席数49社・委任状提出 217社・合計 266社 規約20条1項の定めによる会員総数の1/2を超え総会が成立 2021年無災害事業表彰(5社)、2021年度支部功労者表彰(5名)
表彰式					
情報交換会		新型コロナウイルス感染予防のため予定せず			
関係団体事業	第94回 全国安全週間 湘南地区 推進大会	6月10日	藤沢市民会館 小ホール	合計215名 安衛121名 建災 49名 陸災 19名 ボイラ 13名 社労 8名 コンサ 5名	1. 開会挨拶 コンサルタント会 支部長 森山哲氏 2. 来賓挨拶 藤沢労働基準監督署 署長 長瀬徹也氏 3. 来賓祝辞 寒川町 町長 木村俊雄氏 4. 趣旨説明 藤沢労働基準監督署 安全衛生課長 小野純一氏 5. 特別講演 全球入魂！プロ野球審判の真実 ～持続可能な安全管理 未来へつなぐ安全職場～ 元プロ野球審判 山崎夏生氏 6. 閉会挨拶 ボイラ協会藤沢地区会 会長 大羽宏氏
	第72回 全国労働衛生週間 湘南地区 推進大会	9月7日	中止(新型コロナウイルス感染対応)		
	令和3年度 経営者セミナー	1月11日	藤沢商工会館 ミナパーク 多目的ホール1. 2	安衛 33名 陸災 10名 ボイラ 3名 社労 9名 コンサ 5名	1. 開会挨拶 社労士会藤沢支部 支部長 平沼香菜子氏 2. 来賓挨拶 藤沢労働基準監督署 署長 長瀬徹也氏 3. 基調講演 神奈川労働局 労働基準部長 井上健氏 「脳・心臓疾患の労災認定基準のポイントと 複数事業労働者への労災保険給付」 4. 特別講演 中災防 関東安全衛生サービスセンター 副所長・安全管理士 大村倫久氏 「経営に必要な安全衛生の基礎知識」 ～求められる安全配慮義務も含め～ 5. 閉会挨拶 労安衛協藤沢支部 支部長 岩井泰氏
	年末懇親会	12月10日	講師、役員、事務局		新型コロナウイルス感染予防のため予定せず
安全衛生祈願	1月11日	鶴岡八幡宮	新型コロナウイルス感染対応より事務局で対応		
賀詞交歓会		新型コロナウイルス感染予防のため予定せず			

2) 常設部会担当事業

担当	事業名	実施月日	会場	受講数		内容
	●法定講習			社	人	
労務部会	労務管理セミナー	9月17日	藤沢市建設会館 4F大会議室	中止(新型コロナウイルス感染対応) 下記にて計画・募集を行うも感染拡大に伴い中止となった テーマ:「均等か? 均衡か?」～新しい視点で見る同一労働同一賃金～ ★神奈川県働き方改革推進支援センター テーマ:「トラブルの無い労働契約の仕方」 ～トラブルの無い労務管理はトラブルの無い労働契約から～ ★会田岳夫氏		
	労務管理実務 研修会	2月28日		同上		
安全部会	●安全管理者 選任時研修	4月13日	23	32	1.安全管理(3時間) 2.事業場における安全衛生の水準の向上を図ることを目的として 事業者が一連の過程を定めて行う自主活動(3.0時間) (危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき講ずる措置を含) 3.安全教育(1.5時間) 4.関係法令(1.5時間) ★徳嶋秀明・藤原健朗	
		10月7日	18	28		

担当	事業名	実施月日	会場	受講数		内 容
	●法定講習			社	人	
安 全 部 会	●フルハーネス型 墜落制止用具 特別教育	5月31日	藤沢市建設会館 4F大会議室	11	30	1.作業に関する知識<1.0時間> 2.墜落制止用器具に関する知識<2.0時間> 3.労働災害防止に関する知識<1.0時間> 4.関係法令<0.5時間> 5.墜落制止用器具の使用方法等<1.5時間> ★阿部 丈夫 実技補助:藤原健朗
		6月22日		9	27	
		7月19日		13	27	
		8月31日		7	20	
		11月9日		10	25	
		12月7日		10	25	
		2月8日		7	17	
	●職長教育	4月26日27日		15	32	1.指導・教育の進め方/監督・指示の方法<2.5時間> 2.適正配置/作業手順の定め方<2.0時間> 3.設備の改善/環境改善の方法と環境条件の保持/ 作業方法の改善/リスクアセスメントの実施とその結果に 基づくリスク低減措置<4.0時間> 4.異常時における措置/災害発生時における措置<1.5時間> 5.整理整頓と安全衛生点検/労働災害防止についての関心の 保持および労働者の創意工夫を引き出す方法<2.0時間> ★溝口正一・徳嶋秀明・藤原健朗・井上道雄
		6月28日29日		15	30	
		7月27日28日		15	27	
		10月11日 12日		14	30	
		12月1日2日		13	29	
		2月15日16日		10	28	
	●職長能力向上 教育	7月20日		11	28	1.基本項目(3時間) 職長等の役割と職務/製造業における労働災害の動向 「リスク」の基本的考え方を踏まえた職長等として行う べき労働災害防止活動/ 危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき 講ずる措置/異常時等における措置/ 部下に対する指導力の向上(リーダーシップなど)/ 関係法令に係る改正の動向 2.専門項目(1時間) 事業場における安全衛生活動/ 労働安全衛生マネジメントシステムの仕組み/ 部下に対する指導力の向上 3.グループ討議(2時間) 危険性又は有害性等の調査及びその結果に基づき 講ずる措置 ★藤原健朗・徳嶋秀明
		3月3日		4	7	
	●低圧電気取扱 業務特別教育 (学科のみ)	6月23日		9	20	1.低圧電気に関する基礎知識(1時間) 2.低圧電気設備に関する基礎知識(2時間) 3.低圧用安全作業用具に関する基礎知識(1時間) 4.低圧の活線作業及び活線近接作業の方法(2時間) 5.関係法令(時間) ★内沼創一朗
	●フォークリフト (1t以上) 運転業務従事者 安全教育	7月5日		8	10	1.最近のフォークリフトの特徴<2.0時間> 2.フォークリフト取扱いと保守<2.0時間> 3.災害事例と関係法令<2.0時間> ★徳嶋秀明・島田章
		2月1日		4	13	
	リスクアセスメント 研修会	6月15日		7	31	1.リスクアセスメント導入の背景(概要) 2.リスクアセスメントの進め方リスクアセスメント実施事例 3.演習等 ★徳嶋秀明・溝口正一・藤原健朗(7/30) ★徳嶋秀明・藤原健朗(1/20)
		1月27日		8	10	
	KYT研修会 (危険予知訓練)	7月6日		13	32	1.KYTの考え方/健康KY/指差し呼称とタッチアンドコール 2.KYT基礎4R法の進め方 3.KYT4R法演習等 ★徳嶋秀明・溝口正一・藤原健朗
		9月2日		7	10	
		1月18日		10	18	
	●アーク溶接等 の業務に係る 特別教育	10月20日21日 22日		(株)神戸製鋼所 藤沢事業所	5	10

担当	事業名	実施月日	会場	受講数		内 容	
	●法定講習			社	人		★講師(敬称略)
安 全 部 会	リスクアセスメント 研修会	6月15日	藤沢市建設会館 4F大会議室	7	31	1.リスクアセスメント導入の背景(概要) 2.リスクアセスメントの進め方リスクアセスメント実施事例 3.演習等 ★徳嶋秀明・溝口正一・藤原健朗(7/30) ★徳嶋秀明・藤原健朗(1/20)	
		1月27日		8	10		
	KYT研修会 (危険予知訓練)	7月6日		13	32	1.KYTの考え方/健康KY/指差し呼称とタッチアンドコール 2.KYT基礎4R法の進め方 3.KYT4R法演習等 ★徳嶋秀明・溝口正一・藤原健朗	
		9月2日		7	10		
		1月18日		10	18		
	●アーク溶接等 の業務に係る 特別教育	10月20日21日 22日	(株)神戸製鋼所 藤沢事業所	5	10	1.関係法令<1.0時間> 2.アーク溶接等に関する知識<1.0時間> 3.アーク溶接装置に関する基礎知識<3.0時間> 4.アーク溶接等の作業方法に関する基礎知識<3.0時間> 5.アーク溶接装置の取扱い及びアーク溶接等 の作業の方法<10.0時間> ★(株)神戸製鋼所事業所 座学・実技指導講師	
	●機械研削といし の取り替え又は 取替時業務に 係る特別教育	10月15日16日	いすゞ自動車(株) 藤沢工場 いすゞものづくり サービストレー ニングセンター	10	16	1.機械研削用研削盤、機械研削用といし、 取り付具等に関する知識<2.0時間> 2.機械研削用といしの取付け方法及び 試運転の方法に関する知識<1.0時間> 3.関係法令<1.0時間> 4.機械研削用といしの取付け方法及び試運転の方法<2.0時間> ★いすゞ自動車(株)藤沢工場実技指導講師	
	●自由研削といし の取り替え又は 取替時業務に 係る特別教育	11月15日	いすゞ自動車(株) 藤沢工場 いすゞものづくり サービストレー ニングセンター	13	30	1.自由研削用研削盤、自由研削用といし、 取り付具等に関する知識<2.0時間> 2.自由研削用といしの取付け方法及び 試運転の方法に関する知識<1.0時間> 3.関係法令<1.0時間> 4.自由研削用といしの取付け方法及び試運転の方法<2.0時間> ★いすゞ自動車(株)藤沢工場実技指導講師	
	●動力プレス機械 の金型調整 特別教育	—	プレス工業(株) 藤沢工場 研修センター	中止 (新型コロナウイルス感染対応)			
	衛 生 部 会	●衛生推進者 養成講習	6月2日	藤沢市建設会館 4F大会議室	18	34	1.労働衛生管理<1.0時間> 2.作業環境管理及び作業管理<1.0時間> 3.労働衛生関係法令<1.0時間> 4.健康の保持増進対策<1.0時間> 5.労働衛生教育<1.0時間> ★久富美紀子(6月2日・11月29日)
11月29日			9		11		
●安全衛生推進者 養成講習会		6月2日3日	13		18	1.安全管理<2.0時間> 2.危険性又は有害性等の調査及び その結果に基づき講ずる措置等<2.0時間> 3.作業環境管理及び作業管理<2.0時間> 4.健康の保持増進対策<1.0時間> 5.安全衛生教育<1.0時間> 6.安全衛生関係法令<2.0時間> ★久富美紀子(6月2日・11月29日) ★秋谷泰男(6月3日・11月30日)	
		11月29日 30日	9		11		
●有機溶剤業務 従事者に対する 特別な労働衛生 教育		9月30日			10	25	1.関係法令<0.5時間> 2.有機溶剤による疾病及び健康管理<1.0時間> 3.作業環境管理<2.0時間> 4.保護具の使用の方法<1.0時間> ★秋谷泰男・鶴田光
●粉じん作業 特別教育		6月30日	16		31	1.粉じんに係る疾病及び健康管理<1.0時間> 2.粉じんによる疾病の防止<1.0時間> 3.粉じん作業の管理<1.0時間> 4.呼吸用保護具の種類と使用の方法<0.5時間> 5.関係法令<1.0時間> ★秋谷泰男	
		8月27日	8		16		
	10月5日	17	25				
	1月25日	14	30				
第一種衛生管理 者試験準備講習	9月13日14日		15	24	1.労働衛生に関する事項 2.労働生理に関する事項 3.関係法令 ★椎野恭司		

担当	事業名		実施月日	会場	受講数		内 容
	●法定講習				社	人	
	化学物質リスクアセスメント研修		9月28日		8	10	化学物質における法律・行政指導・災害事例／化学物質管理の必要性等／GHS概要及びSDSの説明／化学物質のリスクアセスメント手法の説明／演習グループ討議 ★秋谷泰男・鶴田光
	健康づくり研修会 ＜産健連共催事業＞		2月3日	藤沢商工会館 ミナパーク	中止(新型コロナウイルス感染対応:1/8緊急事態宣言発令中)		
	日医認定産業医 指定制度研修会 ＜産健連事業＞		7月1日	TOTO(株) 茅ヶ崎工場	1.「TOTO株式会社 茅ヶ崎工場の概要と職場巡視及び事後討論」 基礎研修会(実地研修)・生涯研修会(実地研修) 1単位 ★木村耕三(鎌倉医師会理事)・山本貴子(TOTO(株)産業医) 2.「化学物質の健康管理」(基本3管理・有機溶剤中毒を中心に) 基礎研修(後期研修)・生涯研修(専門研修) 1単位 ★木村耕三(鎌倉医師会理事)・山本貴子(TOTO(株)産業医) 3.「労働衛生」について 基礎研修(後期研修)・生涯研修(更新研修) 1単位 ★小野純一(藤沢労働基準監督署安全衛生課長)		
	新入社員等 安全衛生教育		4月9日	藤沢市民会館 第一展示集会 ホール	17	45	1.労働安全衛生関係法令 ★安全衛生課長 小野 純一 2.安全衛生 ★徳嶋秀明
広 報 部 会	発行No.	発行月日	記 事 内 容				
	第323号	5月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・2021年度通常支部総会開催される 5月11日(火) 於:藤沢商工会議所ミナパーク多目的ホール ・2019年度/2020年度 支部功労者表彰 ・就任のご挨拶 藤沢労働基準監督署 署長 長瀬 徹也氏 藤沢労働基準監督署 副署長 多田 義信氏 ・藤沢労働基準監督署からのお知らせ 藤沢労働基準監督署組織図(4/1付) ・第13次労働災害防止推進計画の推進状況 ・2020年藤沢支部無災害事業場紹介 カントーテクノ株式会社 コーワテック株式会社 湘南事業所 東京応化工業株式会社 湘南事業所 有限会社山下鋳金工業 UTパベック株式会社 プロダクトサービス本部 湘南事業所 ・講習会実施報告(2020年12月～2021年4月) ・当面の支部行事予定(2021年6月～8月) ・「安・健・快 雑感」 オイレス工業株式会社 齋藤 恵 氏 ・編集後記 新明和工業(株) 島田幸夫 氏 				
	第324号	6月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度「全国安全週間を迎えて」 藤沢労働基準監督署 署長 長瀬 徹也氏 ・会員事業場紹介 秋元食品株式会社 ・第94回全国安全週間湘南地区推進大会 6月10日(木) 於:藤沢市民会館 ・湘南地域産業保健センターで健康相談してみませんか!(事業紹介) ・藤沢労働基準監督署からのお知らせ STOP!熱中症クールワークキャンペーン/労働保険のお知らせ ・「安・健・快 雑感」 旭ファイバーグラス株式会社 成田 和也氏 ・当面の支部行事予定(2021年7月～9月) ・編集後記 デンカ(株) 日向野 正徳氏 				
	第325号	9月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度「全国労働衛生週間を迎えて」 藤沢労働基準監督署 署長 長瀬徹也氏 ・会員事業場紹介 内山工業株式会社 ・令和3年度 神奈川労働局安全衛生表彰式 ・事務局からのお知らせ ・藤沢労働基準監督署からのお知らせ 第72回全国労働衛生週間 ・「安・健・快 雑感」 東邦チタニウム(株) 河野通晴氏 ・当面の支部行事予定(2021年10月～12月) ・編集後記 TOTO(株)茅ヶ崎工場 石田直和氏 				
	第326号	1月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・年頭にあたって 公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 藤沢支部 支部長 岩井泰氏 ・経営者セミナー開催のご案内 ・新年を迎えて 藤沢労働基準監督署 署長 長瀬徹也氏 ・事務局からのお知らせ ・会員事業場紹介 是村旭ダイヤモンド工業株式会社 ・「安・健・快 雑感」 デンカ(株) 日向野正徳氏 ・当面の支部行事予定(2021年1月～3月) ・令和3年度 神奈川労務安全衛生大会開催される 11月8日～11日 オンライン ・第80回全国産業安全衛生大会開催される 10月27日～29日 東京国際フォーラム&オンライン ・編集後記 (株)HGSTジャパン 日高春奈氏 				

3. 会員事業場数の推移と構成

(1) 会員事業場数

2022年3月31日現在	入会数	退会数	2021年3月31日現在
318	3	6	321

(2) 規模別会員数<2022年3月31日現在>

従業員数	事業場数		従業員数	事業場数		従業員数	事業場数	
	2021年度	2020年度		2021年度	2020年度		2021年度	2020年度
50人以下	133	134	401~500	9	10	1,001~1,500	7	7
51~100	49	53	501~600	9	8	1,501~2000	1	1
101~150	41	40	601~700	8	7	2,001~3,000	1	1
151~200	24	24	701~800	3	4	3,001~4,000	0	1
201~300	19	23	801~900	0	1	4,001人以上	2	1
301~400	11	11	901~1000	1	1	合計	318	327

(3) 地区別事業場数<2022年3月31日現在>

区分	年	藤沢	鎌倉	茅ヶ崎	寒川	他	合計	備考
事業場	2021年度	148	48	67	48	7	318	事業数
		46.5	15.1	21.1	15.1	2.2	100	率
	2020年度	149	48	68	48	8	321	事業数
		46.4	15.0	21.2	15.0	2.5	100	率
従業員	2021年度	35,309	12,674	8,581	7,884	308	64,756	従業員数
		54.5	19.6	13.3	12.2	0.5	100	率
	2020年度	35,967	12,674	8,645	7,884	485	65,655	従業員数
		54.8	19.3	13.2	12.0	0.7	100	率

(4) 入会事業場数：3社<2021年度入会事業場>

業種	事業場名	従業員数	入会月	地区
その他の事業	あすか製薬株式会社 湘南研究所	107	4	藤沢
その他の事業	株式会社Crea Box	14	6	藤沢
食品製造業	株式会社ありあけ 湘南工場	160	3	藤沢
合計	3社	281人		

(5) 退会事業場数：6社<2021年度退会事業場>

業種	事業場名	従業員数	理由	退会月	地区
その他の事業	医療法人社団村田会	357	経費削減	5	藤沢
その他の事業	BASFジャパン株式会社	64	会社都合	5	茅ヶ崎
その他の事業	株式会社イチエ	210	経費削減	5	藤沢
水道業	株式会社ウォーターエージェンシー 神奈川オペレーション藤沢事業部	66	会社都合	6	藤沢
出版・印刷関連産業	株式会社トーカイ	25	会社解散	9	藤沢
その他の事業	日本アドバンス・テクノロジー株式会社	177	会社統合	3	他
合計	6社	899人			

(6) 社名変更：2社<2021年度社名変更事業場>

変更後	変更前
ダイオーエクスプレス株式会社	ケイジー物流株式会社
いすドライネックス株式会社 KD生産事業室	アイパック株式会社

4. 表 彰

(1) 2021年 無災害事業場表彰 (3事業所)

「無災害事業場表彰制度」に基づく(従業員数100人未満の会員事業場)

(順不同敬称略)

無災害対象期間 2019年1月1日～2021年12月31日	株式会社テクノサンキョー
	巴機械工業株式会社
	有限会社山下板金工業

(2) 2021年度 支部功労者表彰 (4名)

「功労者表彰対象基準」に基づく

(順不同敬称略)

役名/部会名	氏 名	就任期間	事業所名
支 部 長	岩井 泰	3年2ヶ月	TOTO株式会社 茅ヶ崎工場
安全部会	松崎 励	4ヶ年	キリンビバレッジ株式会社 湘南工場
広報部会	島田 幸夫	11年2ヶ月	新明和工業株式会社 特装車事業部寒川工場
広報部会	鈴野 浩史	12年9ヶ月	モリタ宮田工業株式会社

(3) 令和3年度 神奈川労務安全衛生協会会長賞受賞者(本部)

本部「労務安全衛生功労者表彰規程」に基づく

労務安全衛生功労賞(7名)

(順不同敬称略)

氏 名	事業所名	支部活動部会
吉岡 尚人	いすゞ自動車株式会社 藤沢工場	労務部会
佐藤 真也	JX金属コイルセンター株式会社	労務部会
日比 弘幸	株式会社神戸製鋼所 藤沢事業所	安全部会
辻 雅	プレス工業株式会社 藤沢工場	安全部会
神谷 知宏	株式会社明治 神奈川工場	安全部会
梅澤 一久	東邦チタニウム株式会社	衛生部会
森 岳夫	デンカ株式会社 大船工場	広報部会

2021年度 正味財産増減計算書（総括表）

＜2021年4月1日～2022年3月31日＞

（単位：円）

	2021年度	2020年度	差異	2021予算額
I. 一般正味財産増減の部				
経常増減の部				
1. 受取会費	5,845,070	5,906,320	▲ 61,250	5,500,000
受取会費	5,845,070	5,906,320	▲ 61,250	5,500,000
2. 事業収益	11,124,052	9,871,557	1,252,495	12,230,000
教育講習収益	858,040	419,210	438,830	930,000
技能講習収益	7,040,670	6,500,490	540,180	8,200,000
刊行物収益	3,225,342	2,951,857	273,485	3,100,000
3. 雑収益	114,412	4,905	109,507	1,000
受取利息	312	675	▲ 363	1,000
雑収益	114,100	4,230	109,870	0
4. 受取活動費	1,615,169	2,519,856	▲ 904,687	1,000,000
5. 特定資産運用益			0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0
	18,698,703	18,302,638	396,065	18,731,000
1. 事業費	14,130,565	14,546,398	▲ 415,833	15,372,000
給料手当	6,203,142	6,658,842	▲ 455,700	6,742,000
給料手当	4,865,084	5,575,662	▲ 710,578	5,516,000
法定福利費	904,845	908,748	▲ 3,903	966,000
福利厚生費	150,349	143,618	6,731	230,000
旅費交通費	2,464	30,814	▲ 28,350	30,000
退職給付費用	280,400	0	280,400	0
経費	1,831,853	1,838,595	▲ 6,742	1,990,000
通信運搬費	353,185	405,321	▲ 52,136	430,000
消耗品費	175,905	139,023	36,882	150,000
光熱水料費	85,365	88,291	▲ 2,926	105,000
賃借料	1,172,790	1,185,480	▲ 12,690	1,155,000
減価償却費	15,883	0	15,883	0
設備減価償却費	0	0	0	0
備品減価償却費	0	0	0	0
雑費	28,725	20,480	8,245	150,000
調査研究費	42,380	43,170	▲ 790	260,000
委員会運営費	42,380	43,170	▲ 790	260,000
技能教育費	5,575,680	5,517,941	57,739	5,600,000
教育講習費	375,130	228,519	146,611	400,000
技能講習費	2,607,441	2,920,822	▲ 313,381	2,640,000
刊行物購入費	2,593,109	2,368,600	224,509	2,560,000
広報費	477,510	487,850	▲ 10,340	780,000
機関誌発行費	477,510	476,850	660	480,000
大会費	0	11,000	▲ 11,000	300,000
2. 管理費	3,958,303	3,897,478	60,825	4,033,000
給料手当	2,620,435	2,812,318	▲ 191,883	2,778,000
給料手当	2,085,033	2,389,571	▲ 304,538	2,364,000
法定福利費	351,371	361,195	▲ 9,824	414,000
福利厚生費	64,431	61,552	2,879	0
旅費交通費	0	0	0	0
退職給付費用	119,600	0	119,600	0
退職金	0	0	0	0
経費	1,337,868	1,085,160	252,708	1,255,000
印刷製本費	44,585	44,585	0	45,000
会議費	162,122	40,574	121,548	100,000
光熱水料費	36,585	37,839	▲ 1,254	45,000
賃借料	442,800	442,800	0	495,000
租税公課	393,200	424,700	▲ 31,500	420,000
減価償却費	6,807	0	6,807	0
設備減価償却費	0	0	0	0
備品減価償却費	0	0	0	0
雑費	251,769	94,662	157,107	150,000
	18,088,868	18,443,876	▲ 355,008	19,405,000
当期経常増減額	609,835	-141,238	751,073	-674,000
当期一般正味財産増減額	609,835	-141,238	751,073	-674,000
正味財産期首残高	20,583,324	20,724,562	▲ 141,238	18,932,676
II. 正味財産期首末高	21,193,159	20,583,324	609,835	18,258,676

2021年度 正味財産増減計算書（内訳書） <2021年4月1日～2022年3月31日>

（単位：円）

科 目	公 益 事 業				<注記参照> 小計	法人会計 <注記参照>	内部 取引 消去	計
	公益事業1	公益事業2	公益事業3	共通費				
I. 一般正味財産増減の部								
経常増減の部								
1. 受取会費	0	0	0	2,922,535	2,922,535	2,922,535	0	5,845,070
受取会費	0	0	0	2,922,535	2,922,535	2,922,535	0	5,845,070
2. 事業収益	1,503,108	9,298,410	322,534	0	11,124,052	0	0	11,124,052
教育講習収益	858,040				858,040		0	858,040
技能講習収益		7,040,670			7,040,670		0	7,040,670
刊行物収益	645,068	2,257,740	322,534		3,225,342		0	3,225,342
3. 雑収益	4,230	9,870	0	156	14,256	100,156	0	114,412
受取利息				156	156	156	0	312
雑収益	4,230	9,870			14,100	100,000	0	114,100
4. 受取活動費				807,585	807,585	807,584	0	1,615,169
5. 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0
	1,507,338	9,308,280	322,534	3,730,276	14,868,428	3,830,275	0	18,698,703
1. 事業費	2,508,371	10,064,181	1,303,375	254,638	14,130,565	0	0	14,130,565
諸給	1,242,949	4,340,719	619,474	0	6,203,142	0	0	6,203,142
給料手当	973,017	3,405,559	486,508	0	4,865,084	0	0	4,865,084
法定福利費	180,969	633,391	90,485	0	904,845	0	0	904,845
福利厚生費	30,070	105,244	15,035	0	150,349	0	0	150,349
旅費交通費	493	1,725	246	0	2,464	0	0	2,464
退職給付費用	58,400	194,800	27,200	0	280,400	0	0	280,400
経費	363,194	1,271,179	181,597	15,883	1,831,853	0	0	1,831,853
通信運搬費	70,637	247,230	35,318	0	353,185	0	0	353,185
消耗品費	35,181	123,133	17,591	0	175,905	0	0	175,905
光熱水料費	17,073	59,756	8,536	0	85,365	0	0	85,365
賃借料	234,558	820,953	117,279	0	1,172,790	0	0	1,172,790
減価償却費	0	0	0	15,883	15,883	0	0	15,883
設備減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
備品減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0
雑費	5,745	20,107	2,873	0	28,725	0	0	28,725
調査研究費	8,476	29,666	4,238	0	42,380	0	0	42,380
委員会運営費	8,476	29,666	4,238	0	42,380	0	0	42,380
技能教育費	893,752	4,422,617	259,311	0	5,575,680	0	0	5,575,680
教育講習費	375,130	0	0	0	375,130	0	0	375,130
技能講習費	0	2,607,441	0	0	2,607,441	0	0	2,607,441
刊行物購入費	518,622	1,815,176	259,311	0	2,593,109	0	0	2,593,109
広報費	0	0	238,755	238,755	477,510	0	0	477,510
機関誌発行費	0	0	238,755	238,755	477,510	0	0	477,510
大会費	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 管理費	0	0	0	0	0	3,958,303	0	3,958,303
諸給	0	0	0	0	0	2,620,435	0	2,620,435
給料手当					0	2,085,033	0	2,085,033
法定福利費					0	351,371	0	351,371
福利厚生費					0	64,431	0	64,431
旅費交通費					0	0	0	0
退職金					0	119,600	0	119,600
経費	0	0	0	0	0	1,337,868	0	1,337,868
印刷製本費					0	44,585	0	44,585
会議費					0	162,122	0	162,122
光熱水料費					0	36,585	0	36,585
賃借料					0	442,800	0	442,800
租税公課					0	393,200	0	393,200
減価償却費	0	0	0	0	0	6,807	0	6,807
設備減価償却費					0	0	0	0
備品減価償却費					0	0	0	0
雑費						251,769	0	251,769
経常費用計	2,508,371	10,064,181	1,303,375	254,638	14,130,565	3,958,303	0	18,088,868
当期経常増減額	▲ 1,001,033	▲ 755,901	▲ 980,841	3,475,638	737,863	△ 128,028	0	609,835
当期一般正味財産増減額								609,835
正味財産期首残高								20,583,324
正味財産期末残高								21,193,159

<注記> 公益事業1：労働基準法、労働安全衛生法及び関係法令の普及啓発に関する事業
 公益事業2：労働安全衛生法による技能講習、特別教育、養成講習に関する事業
 公益事業3：労働福祉向上のための相談、調査、広報に関する事業
 共通費：特定の公益事業と関連付けられない公益事業に係る共通収入、共通費用
 法人会計：公益目的事業（収益事業・共益事業）に属さない、区分できない管理業務に関する管理費や、その他法人全般に関する事項を経理する会計区分

2021年度 貸借対照表

<2022年3月31日現在>

(単位：円)

科 目		2021年度	2020年度	増 減
I 資 産 の 部	1. 流動資産			
	現金預金	8,899,421	7,497,588	1,401,833
	未収入金	60,780	3,300	57,480
	前払金			0
	立替金			0
	流動資産合計	8,960,201	7,500,888	1,459,313
	2. 固定資産			
	特定資産			
	退職給付引当預金	528,600	1,980,000	△ 1,451,400
	備品購入等積立預金	1,398,250	1,698,250	△ 300,000
	事務所維持等積立預金	4,000,000	4,000,000	0
	事業運営安定化積立預金	7,561,198	7,561,198	0
	特定資産合計	13,488,048	15,239,448	△ 1,751,400
	その他の固定資産			
	設備造作			
備品	195,111	1	195,110	
差入保証金			0	
その他の固定資産合計	195,111	1	195,110	
固定資産合計	13,683,159	15,239,449	△ 1,556,290	
資産合計	22,643,360	22,740,337	△ 96,977	
II 負 債 の 部	1. 流動負債			
	前受金	863,637	159,948	703,689
	預り金	28,384	17,065	11,319
	未払金	29,580		29,580
	流動負債合計	921,601	177,013	744,588
	2. 固定負債			
	退職給付引当金	528,600	1,980,000	△ 1,451,400
固定負債合計	528,600	1,980,000	△ 1,451,400	
負債合計	1,450,201	2,157,013	△ 706,812	
III 正 味 財 産 の 部	一般正味財産	21,193,159	20,583,324	609,835
	(うち特定資産への充当額)	(13,488,048)	(15,239,448)	△ 1,751,400
	正味財産合計	21,193,159	20,583,324	609,835
負債及び正味財産合計	22,643,360	22,740,337	△ 96,977	

2021年度 財産目録

<2022年3月31日現在>

(単位：円)

科 目		金 額
I 資 産 の 部	1. 流動資産	
	現金預金	
	現金手許有高	32,272
	普通預金 横浜銀行①	8,326,426
	普通預金 りそな銀行	540,723
	未収入金	60,780
	前払金	0
	立替金	0
	流動資産合計	8,960,201
	2. 固定資産	
	特定資産	
	退職給付引当預金	
	普通預金 横浜銀行②	528,600
	備品購入等積立預金	
	定期預金 りそな銀行	1,398,250
	事務所維持等積立預金	
	定期預金 りそな銀行	4,000,000
	事業運営安定化積立預金	
	定期預金 りそな銀行	3,000,000
普通預金 横浜銀行①	4,561,198	
特定資産合計	13,488,048	
その他の固定資産		
備品 ノートパソコン 2台	195,111	
出資金		
差入保証金		
その他の固定資産合計	195,111	
固定資産合計	13,683,159	
資産合計	22,643,360	
II 負 債 の 部	1. 流動負債	
	前受金	863,637
	預り金	28,384
	未払金	29,580
	流動負債合計	921,601
	2. 固定負債	
	退職給付引当金	528,600
	固定負債合計	528,600
	負債合計	1,450,201
	正味財産合計	21,193,159

計算書類に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却方法 備品……定額法による減価償却を実施している。
- (2) 引当金の計上基準 退職給付引当金……期末退職給与の要支給額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税の会計処理は、税込方式により行っている。

2. 特定資産の明細は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	増減の理由
特 定 資 産					
退 職 給 付 引 当 預 金	1,980,000	400,000	1,851,400	528,600	規定による繰入及び退職金支払い
備 品 購 入 等 積 立 預 金	1,698,250		300,000	1,398,250	
事 務 所 維 持 等 積 立 預 金	4,000,000	0	0	4,000,000	
事 業 運 営 安 定 化 積 立 預 金	7,561,198	0	0	7,561,198	
特 定 資 産 計	15,239,448	400,000	2,151,400	13,488,048	

3. 特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残	(うち指定 正味財産から の充当額)	(うち一般 正味財産から の充当額)	(うち負債に 対応する額)
特 定 資 産				
退 職 給 付 引 当 預 金	528,600	(ー)	(ー)	(528,600)
備 品 購 入 等 積 立 預 金	1,398,250	(ー)	(1,398,250)	(ー)
事 務 所 維 持 等 積 立 預 金	4,000,000	(ー)	(4,000,000)	(ー)
事 業 運 営 安 定 化 積 立 預 金	7,561,198	(ー)	(7,561,198)	(ー)
合 計	13,488,048	0	12,959,448	528,600

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。(単位：円)

科 目	取 得 価 格	減 価 償 却 累 計 額	当 期 末 残 高
備 品 (ノートパソコン:2010年度購入)	189,000	188,999	1
備 品 (ノートパソコン:2021年度購入)	217,800	22,690	195,110
合 計	406,800	211,689	195,111

5. 引当金の明細は次のとおりである。

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当 期 減 少 額		当期末残高
			目 的 使 用	そ の 他	
退 職 給 付 引 当 金	1,980,000	400,000	1,851,400	0	528,600
合 計	1,980,000	400,000	1,851,400	0	528,600

<付 属 明 細 書>

1. 特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載してある。
2. 引当金の明細は、財務諸表の注記に記載してある。

2021年度会計監査報告

2021年度 公益財団法人神奈川労務安全衛生協会藤沢支部 収支決算について
下記のとおり会計監査を行った結果、正確に記録、計算されていることを
認めます。

2022年4月13日

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会藤沢支部

監 査 J X金属株式会社 倉見工場

中 川 直 

監 査 プレス工業株式会社 藤沢工場

阿 部 正 弘 

上記のとおり報告します。

2022年4月15日

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会藤沢支部

支部長 T O T O株式会社 茅ヶ崎工場

岩 井 泰 

『第3号議案』

2022年度 事業計画(案)

1. 概要

2022年度は2018年度から5ヶ年計画でスタートしました「第13次労働災害防止計画」の最終年度となり、活動成果が期待される年になります。

全国的には労働災害の発生件数は増加傾向であり、事故の型別では「転倒」「墜落・転落」に加え、ここ数年多い「動作の反動・無理な動作」といった災害撲滅のための「STOP! 転倒災害プロジェクト」活動は継続中ではあるものの、依然として災害の割合的には最も多くなっています。また、業種別では第三次産業（小売業や社会福祉施設等の保健衛生業、飲食店等のサービス業）及び陸上貨物運送事業も災害発生件数が多いため、更なる安全対策の強化や安全衛生管理体制の整備も一層進められるものと思われまます。

製造業においては、重篤度の高い災害も多いことから「機械の包括的な安全基準に関する指針」によるリスクアセスメントの実施の促進や、「挟まれ・巻き込まれ」災害の防止を重点とした、機械設備の本質安全化対策の徹底、そして労働災害防止団体と連携した取り組みが引き続き実施されていくことと思われまます。

社会的問題となっている新型コロナウイルス感染症についても基本的な感染対策を継続すると共に、「With コロナ、New Normal」として経済活動が成立するよう進められています。また、働き方改革については既にリモートワークや時差通勤など進められている事業所もあると思われまます、今後は更に進んだ改革が求められる事と思われまます。

このような労働安全衛生行政の取り組みに合わせて、5月と8月と11月に「衛生推進者養成講習会」、9月に「化学物質リスクアセスメント研修会」、6月と12月に「リスクアセスメント研修会」、9月に「労務管理セミナー」、2月には「労務管理実務研修会」を実施することといたしまます。

藤沢労働基準監督署管内の死亡災害件数は残念ながら2021年は6件となってしまいました。死亡災害を発生させないためにも藤沢労働基準監督署と連携し、全産業において安全衛生活動の推進および災害件数減少のため、より一層の取り組みを推し進めてまいりまます。

当支部では今年度も労働災害の減少に努め、安心して健康に働くことができる職場環境の実現に向け、労働関係法令等の周知を図るとともに、第13次労働災害防止計画が目指す「働く方々の一人一人がより良い将来の展望を持ち得るような社会」の実現に貢献できるよう各種講習会の充実、広報誌・ホームページ等による情報提供等、啓発活動に取り組んでまいりまます。

以上、今年度も会員事業場の皆様方のご支援、藤沢労働基準監督署及び協会本部のご指導をいただきながら、事業活動に取り組む所存ですので、どうかよろしくお願いいたしまます。

基本方針

1. 時宜に対応した実効ある支部活動の推進

各種行事・講習会は、安心して参加頂けるよう新型コロナウイルス感染症対策をしっかりと取りながら継続して行って参ります。また、第13次労働災害防止計画の最終年として、行政の重点実施施策に沿った内容で、藤沢労働基準監督署のご指導をいただきながら、災害件数の多い業種や原因に対して、有効かつ具体的な講習会等を開催してまいります。

近年、事業場における労務安全衛生に対するノウハウの継承が懸念されておりますが、各事業場において一連の活動が、継続且つ適切に運用ができるように労働安全衛生マネジメントシステムの普及・啓発活動を推進します。また、広報誌やホームページを通じて広く事業者に対し、各種行事・講習会の趣旨や情報をPRするとともに、会員事業場のニーズ把握に努め、時宜に対応した活動も取り入れ、実効ある支部活動の推進に努めてまいります。

2. 第三次産業及び小規模事業場への会員拡大の働きかけ

第三次産業の労働者数はサービス業界の進展により全産業の7割を超えております。これに伴い第三次産業における労働災害件数も年々増加傾向にあります。また、第三次産業や小規模事業場は全体的に非正規労働者の割合が高く、労務安全衛生管理の徹底が難しい側面も有しております。

労務管理の適正化と職場安全衛生の確保に向けて、藤沢労働基準監督署と連携し、法的な要求事項をPRしながら、事業規模や事業内容に沿った講習会等も開催し、会員拡大に努めてまいります。

3. 行政及び関係団体との連携強化

藤沢労働基準監督署をはじめとする行政機関の各施策に応じ、会員事業場への働きかけを継続して行うとともに、行政運営方針の周知徹底を推進してまいります。また、管内の労働災害防止等関係6団体の中核としても、責務を果たすために各行事等に対しても積極的な参画を行ってまいります。

4. 公益社団法人としての適正かつ健全な神奈川労務安全衛生協会藤沢支部運営

会員事業場の皆様のご意見、藤沢労働基準監督署及び協会本部のご指導をいただきながら、公益社団法人神奈川労務安全衛生協会藤沢支部としての適正かつ健全な支部運営を行ってまいります。また、支部の運営に欠かせない講習会受講者数を確保できるように時宜に応じたテーマも取り入れた有意義且つ有益な講習会の開催を行ってまいります。

5. 会員減少組織対策

昨年度は、入会事業場3社に対して退会事業場は6事業場であり会員数は減少いたしました。引き続き会員減少を防止するため会員事業場のニーズを収集し、加入メリットがわかるように行政とも連携して取り組みながら、会員減少の歯止めを行ってまいります。

2. 行事計画および事業計画

(1) 支部全体行事計画

行事名		実施予定日	会場	対象者	内容
2022年度通常支部総会		5月11日	藤沢商工会館 ミナパーク 多目的ホール1. 2	会 員 来賓者	<議 事> 第1号議案 2021年度事業報告承認の件 第2号議案 2021年度収支決算報告並びに 会計監査報告承認の件 第3号議案 2022年度事業計画(案)承認の件 第4号議案 2022年度収支予算(案)承認の件 第5号議案 2022・2023年度役員(案)承認の件
表彰式					2021年無災害事業場表彰(3社)、2021年度支部功労者表彰(4名) 2022.2023年度 藤沢支部スローガン入賞作品(1点)
情報交換会					新型コロナウイルス感染防止のため予定せず
行事名		実施予定日	会場	対象者	内 容／備 考
関係団体事業	第95回 全国安全週間 湘南地区 推進大会	6月8日	藤沢市民会館 小ホール	会 員 藤沢労働基準監督署 関係団体連絡協議会団体 <安衛協. 建災. 陸災 ホィ. 社労. コソル>	1. 開会挨拶／2. 来賓挨拶 3. 来賓祝辞／4. 趣旨説明 5. 特別講演／6. 閉会挨拶
	第73回 全国労働衛生週間 湘南地区 推進大会	9月7日	藤沢市民会館 小ホール	会 員 藤沢労働基準監督署 関係団体連絡協議会団体 <安衛協. 建災. 陸災 ホィ. 社労. コソル>	1. 開会挨拶／2. 来賓挨拶 3. 来賓祝辞／4. 趣旨説明 5. 特別講演／6. 閉会挨拶
	令和4年度 経営者セミナー	調整中		会 員 藤沢労働基準監督署 関係団体連絡協議会団体 <安衛協. 陸災 ホィ. 社労. コソル>	1. 開会挨拶／2. 来賓挨拶 3. 基調講演／4. 特別講演 5. 閉会挨拶
年末懇親会		12月9日	藤沢商工会館 ミナパーク	講師, 役員, 事務局	年末懇親会ならびに慰労会
安全衛生祈願		1月12日	寒川神社	労働基準監督署 署長, 安全衛生課長, 支部長, 副支部長, 支部長代行, 副支部長代行, 事務局	
賀詞交歓会			藤沢商工会館 ミナパーク 多目的ホール3	会 員・来賓者	1. 開会挨拶 / 2. 来賓挨拶 3. 鏡開き / 4. 乾杯 5. 閉会挨拶
無災害表彰		2023度通常 支部総会 開催日	2023度通常 支部総会 開催会場	会 員	無災害事業場表彰制度に基づく
功労者表彰				役 員	功労者表彰基準に基づく

(2) 常設部会担当事業計画

◎2022年度より講習会のNET申込を開始しました。会員価格から更に300円割引となります。

※テキスト代・昼食代に変更が生じた際は受講料が変更となります

担当	事業名 ●法定講習	実施予定日	会場	募集数	※受講料 (テキスト・昼食等含)
労務	労務管理セミナー	9月16日	藤沢市建設会館 4F大会議室	42	3,300
	労務管理実務研修会	2月28日		42	3,300
安全部会	●安全管理者選任時研修	4月12日		42	12,800
		10月6日		42	12,800
	●フルハーネス型墜落制止用具 特別教育	5月17日		35	8,300
		6月21日		35	8,300
		8月25日		35	8,300
		10月11日		35	8,300
		11月15日		35	8,300
		12月20日		35	8,300
		2月7日		35	8,300
	●低圧電気取扱作業員特別教育(学科)	6月28日	42	9,600	
●フォークリフト(1t以上) 運転業務従事者安全衛生教育	8月1日	42	9,100		
	2月1日	42	9,100		

担当	事業名 ●法定講習	実施予定日	会場	募集数	※受講料 (テキスト・昼食等含)
安全部会	●職長教育	4月26日27日	藤沢市建設会館 4F大会議室	36	12,400
		6月2日3日		36	12,400
		7月26日27日		36	12,400
		10月3日4日		36	12,400
		12月5日6日		36	12,400
		2月13日14日		36	12,400
	リスクアセスメント研修会	6月14日	藤沢市建設会館 4F大会議室	36	7,600
		12月13日		36	7,600
	KYT研修会(危険予知訓練)	7月5日	藤沢市建設会館 4F大会議室	36	7,400
		1月24日		36	7,400
	●職長能力向上教育	8月30日	藤沢市建設会館 4F大会議室	36	9,500
		1月31日		36	9,500
●アーク溶接等の業務に係る特別教育	11月28日29日 30日	(株)神戸製鋼所藤沢事業所	15	17,500	
●機械研削といしの取り替え又は取替時業務に係る特別教育	10月28日29日	いすゞ自動車(株)藤沢工場 いすゞものづくり サービストレーニングセンター	30	11,700	
●自由研削といしの取り替え又は取替時業務に係る特別教育	11月22日	いすゞ自動車(株)藤沢工場 いすゞものづくり サービストレーニングセンター	30	8,800	
●動力プレス機械の金型調整特別教育	未定	プレス工業(株)藤沢工場 研修センター	-	-	
衛生部会	●衛生推進者養成講習	5月25日	藤沢市建設会館 4F大会議室	21	10,830
		8月2日		42	10,800
		11月8日		21	10,830
	●安全衛生推進者養成講習会	5月25日26日		21	12,350
		11月8日9日		21	12,350
	●有機溶剤業務従事者に対する特別な労働衛生教育	8月31日		42	6,600
		2月15日		42	6,600
	●粉じん作業特別教育	6月29日		42	6,500
		8月26日		42	6,500
		11月14日		42	6,500
		1月20日		42	6,500
	衛生管理者試験準備講習会	9月12日13日		42	18,700
化学物質リスクアセスメント研修会	9月21日	36	7,600		
健康づくり研修会<産健連共催事業>	2月3日	20	2,800		
新入社員等(雇入れ時) 安全衛生教育	4月5日	42	4,500		
	4月8日	42	4,500		
広報部会	発行No. 発行月日		記事掲載案		
	第327号	5月31日	・2022年度通常支部総会／・着任挨拶／・監督署からのお知らせ<藤沢労働基準監督署>／・2021無災害事業場表彰／・会員事業場紹介／・「安・健・快 雑感」／・新規入会紹介／・支部行事案内／・編集後記など		
	第328号	6月30日	・令和4年度「全国安全週間 湘南地区推進大会」／・「安・健・快 雑感」／・会員事業場紹介／・第95回全国安全週間 湘南地区推進大会／・支部行事案内／・編集後記など		
	第329号	9月30日	・令和4年度「全国労働衛生週間を迎えて」／・会員事業場紹介／・「安・健・快 雑感」／・第73回全国労働衛生週間 湘南地区推進大会／・支部行事案内／・編集後記など		
	第330号	1月4日	・年頭にあたって／・新年を迎えて／・経営者セミナー・賀詞交歓会／・神奈川大会／・全国大会／・支部行事案内／・会員事業場紹介／・「安・健・快 雑感」／・編集後記など		
優良事業場見学研修会		予定なし			

(3) 本部・横浜西共催事業計画(地域講習)

※テキスト代に変更が生じた際は受講料が変更となります

担当	事業名 ●法定講習	実施予定日	会場	募集数	※受講料 (テキスト含)
共催	特定化学物質及び 四アルキル鉛等主任者技能講習	7月27日28日	鎌倉芸術館 3F 集会室	80	13,940
		1月17日18日		80	13,940

2022年度 正味財産増減予算書(案)

<2022年4月1日～2023年3月31日>

(単位:円)

科 目	公 益 事 業					法人会計	内部 取引消去	計
	公益事業1	公益事業2	公益事業3	共通費	小計			
I. 一般正味財産増減の部								
経常増減の部								
1. 受取会費	0	0	0	2,850,000	2,850,000	2,850,000	0	5,700,000
受取会費				2,850,000	2,850,000	2,850,000	0	5,700,000
2. 事業収益	1,610,000	10,880,000	340,000	0	12,830,000	0	0	12,830,000
教育講習収益	930,000				930,000	0	0	930,000
技能講習収益		8,500,000			8,500,000	0	0	8,500,000
刊行物収益	680,000	2,380,000	340,000		3,400,000	0	0	3,400,000
3. 雑収益	0	0	0	500	500	100,500	0	101,000
受取利息				500	500	500	0	1,000
雑収益					0	100,000	0	100,000
4. 受取活動費				600,000	600,000	600,000	0	1,200,000
5. 特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0
特定資産受取利息					0	0	0	0
	1,610,000	10,880,000	340,000	3,450,500	16,280,500	3,550,500	0	19,831,000
1. 事業費	2,817,800	11,177,900	1,722,400	540,000	16,408,100	0	0	16,408,100
諸 給	1,557,600	5,451,600	778,800	0	7,788,000	0	0	7,788,000
給料手当	1,188,600	4,160,100	594,300	0	5,943,000	0	0	5,943,000
法定福利費	203,000	710,500	101,500	0	1,015,000	0	0	1,015,000
福利厚生費	70,000	245,000	35,000	0	350,000	0	0	350,000
旅費交通費	40,000	140,000	20,000	0	200,000	0	0	200,000
退職給付費用	56,000	196,000	28,000	0	280,000	0	0	280,000
経 費	375,200	1,294,300	187,600	0	2,007,100	0	0	2,007,100
通信運搬費	86,000	301,000	43,000	0	430,000	0	0	430,000
消耗品費	30,000	105,000	15,000	0	150,000	0	0	150,000
光熱水料費	16,800	58,800	8,400	0	84,000	0	0	84,000
賃借料	231,000	808,500	115,500	0	1,155,000	0	0	1,155,000
減価償却費(a～b計)	11,400	21,000	5,700	0	38,100	0	0	38,100
設備減価償却費 a					0	0	0	0
備品減価償却費 b	11,400	21,000	5,700		38,100		0	38,100
雑 費	30,000	105,000	15,000	0	150,000	0	0	150,000
調 査 研 究 費	0	0	260,000	0	260,000	0	0	260,000
委員会運営費		0	260,000		260,000		0	260,000
技 能 教 育 費	885,000	4,432,000	256,000	0	5,573,000	0	0	5,573,000
教育講習費	373,000	0	0	0	373,000	0	0	373,000
技能講習費	0	2,640,000	0	0	2,640,000	0	0	2,640,000
刊行物購入費	512,000	1,792,000	256,000	0	2,560,000	0	0	2,560,000
広 報 費	0	0	240,000	540,000	780,000	0	0	780,000
機関誌発行費	0	0	240,000	240,000	480,000	0	0	480,000
大会費	0	0	0	300,000	300,000	0	0	300,000
2. 管理費						4,364,350	0	4,364,350
諸 給						3,102,000	0	3,102,000
給料手当						2,547,000	0	2,547,000
法定福利費						435,000	0	435,000
福利厚生費							0	0
旅費交通費							0	0
退職金						120,000	0	120,000
経 費						1,262,350	0	1,262,350
印刷製本費						45,000	0	45,000
会議費						100,000	0	100,000
光熱水料費						36,000	0	36,000
賃借料						495,000	0	495,000
租税公課						420,000	0	420,000
減価償却費(a～b計)						16,350	0	16,350
設備減価償却費 a							0	0
備品減価償却費 b						16,350	0	16,350
雑 費						150,000	0	150,000
	2,817,800	11,177,900	1,722,400	540,000	16,258,100	4,364,350	0	20,772,450
当期経常増減額	▲ 1207800	▲ 297900	▲ 1382400	2910500	22400	▲ 813850	0	▲ 941450
当期一般正味財産増減額	▲ 1207800	▲ 297900	▲ 1382400	2910500	22400	▲ 813850	0	▲ 941450

『第5号議案』

1. 2022年度・2023年度 役員事業場 (案)

役員事業場 44事業場	● 二役事業場 9事業場
旭ファイバーグラス(株)湘南工場	(株) た ま や
アズビル(株)藤沢テクノセンター	中外製薬(株)鎌倉事業所
(株) アル バ ッ ク	デンカ(株)大船工場
池上通信機(株)システムセンター	東海カーボン(株)湘南工場
● いすゞ自動車(株)藤沢工場	東京応化工業(株)相模事業所
いすゞ自動車(株)藤沢工場 (いすゞ藤沢安全衛生協力会)	● T O T O (株) 茅ヶ崎工場
(株) H G S T ジ ャ パ ン	東邦チタニウム(株)
● N O K (株) 藤 沢 事 業 場	トピー工業(株)神奈川製造所
● (株) 荏原製作所 藤 沢 事 業 所	日 産 工 機 (株)
オイレス工業(株)藤沢事業場	日 本 ギ ア 工 業 (株)
(株) 大 船 軒	● 日 本 精 工 (株) 藤 沢 工 場
河 西 工 業 (株)	● プ レ ス 工 業 (株) 藤 沢 工 場
キリンビバレッジ(株)湘南工場	● 三 菱 電 機 (株) 鎌 倉 製 作 所
● (株) 神 戸 製 鋼 所 藤 沢 事 業 所	三菱電機エンジニアリング(株)鎌倉事業所 (三菱電機鎌倉地区構内事業協力会)
コベルコ溶接テクノ(株) (神鋼藤沢安全衛生協力会)	三菱電機(株)情報技術総合研究所
(株) 佐 賀 鉄 工 所 藤 沢 工 場	三 菱 プ レ シ ジ ョ ン (株)
敷島製パン(株)パスコ湘南工場	ミネベアミツミ(株)藤沢工場
シロキ工業(株)藤沢工場	(株) 明 治 神 奈 川 工 場
(株) 湘 南 ユ ニ テ ッ ク	メルシャン(株)藤沢工場
新明和工業(株)特装車事業部寒川工場	モリタ宮田工業(株)
● J X 金 属 (株) 倉 見 工 場	(株)ヤクルト本社湘南化粧品工場
J X 金 属 コ イ ル セ ン タ ー (株)	レ ン ゴ ー (株) 湘 南 工 場

2. 2022年度・2023年度 本部理事 及び 本部部会・委員会 (案)

本 部 理 事 (敬称略)		
理 事	いすゞ自動車(株)藤沢工場	通山 哲
理 事	N O K (株) 藤 沢 事 業 場	西村 宣宏

本部部会・委員会 支部選出事業場		
企 画 部 会	いすゞ自動車(株)藤沢工場	支部長代行
労 務 部 会	オイレス工業(株)藤沢事業場	労務部会副部会長
安 全 部 会	キリンビバレッジ(株)湘南工場	安全部会副部会長
衛 生 部 会	アズビル(株)藤沢テクノセンター	次期衛生部会副部会長
広 報 部 会	T O T O (株) 茅ヶ崎工場	広報部会副部会長
産業保健活動(委員会)	いすゞ自動車(株)藤沢工場	支部長事業場

3. 2022年度・2023年度 役員担当（案）

二役	事業場名		二役	事業場名	
支部長 支部長代行	1	いすゞ自動車(株)藤沢工場	副支部長 副支部長代行	2	NOK(株)藤沢事業場

監査	事業場名		事業場名	
	1	プレス工業(株)藤沢工場	2	TOTO(株)茅ヶ崎工場

役員幹事会	事業場名					
二役事業場	1	いすゞ自動車(株)藤沢工場	支部長代行	2	NOK(株)藤沢事業場	副支部長代行
労務部会	3	(株)大船軒	部会長	4	オイレス工業(株)藤沢事業場	副部会長
安全部会	5	プレス工業(株)藤沢工場	部会長	6	麒麟ビバレッジ(株)湘南工場	副部会長
衛生部会	7	NOK(株)藤沢事業場	部会長	8	(株)アルバック	副部会長
広報部会	9	(株)HGSTジャパン	部会長	10	TOTO(株)茅ヶ崎工場	副部会長

労務部会	事業場名			
部会長	1	(株)大船軒	6	(株)たまや
副部会長	2	オイレス工業(株)藤沢事業場	7	東海カーボン(株)湘南工場
	3	いすゞ自動車(株)藤沢工場 (いすゞ藤沢安全衛生協力会)	8	三菱電機エンジニアリング(株)鎌倉事業所 (三菱電機鎌倉地区構内事業協力会)
	4	コベルコ溶接テクノ(株) (神鋼藤沢安全衛生協力会)	9	レンゴー(株)湘南工場
	5	JX金属コイルセンター(株)		

安全部会	事業場名			
部会長	1	プレス工業(株)藤沢工場	8	東京応化工業(株)相模事業所
副部会長	2	麒麟ビバレッジ(株)湘南工場	9	トピー工業(株)神奈川製造所
	3	旭ファイバーグラス(株)湘南工場	10	日本ギア工業(株)
	4	いすゞ自動車(株)藤沢工場	11	日本精工(株)藤沢工場
	5	(株)神戸製鋼所藤沢事業所	12	三菱プレシジョン(株)
	6	(株)佐賀鉄工所藤沢工場	13	ミネベアミツミ(株)藤沢工場
	7	敷島製パン(株)パスコ湘南工場	14	(株)明治 神奈川工場

衛生部会	事業場名			
部会長	1	NOK(株)藤沢事業場	7	シロキ工業(株)藤沢工場
副部会長	2	(株)アルバック	8	JX金属(株)倉見工場
	3	アズビル(株)藤沢テクノセンター	9	東邦チタニウム(株)
	4	池上通信機(株)システムセンター	10	三菱電機(株)情報技術総合研究
	5	(株)荏原製作所藤沢事業所	11	(株)ヤクルト本社湘南化粧品工場
	6	河西工業(株)		

広報部会	事業場名			
部会長	1	(株)HGSTジャパン	6	デンカ(株)大船工場
副部会長	2	TOTO(株)茅ヶ崎工場	7	日産工機(株)
	3	(株)湘南ユニテック	8	三菱電機(株)鎌倉製作所
	4	新明和工業(株)特装車事業部寒川工場	9	メルシャン(株)藤沢工場
	5	中外製薬(株)鎌倉事業所	10	モリタ宮田工業(株)

物流対策委員会	事業場名	
委員長	プレス工業(株)藤沢工場	安全部会長

産業保健活動委員会	事業場名	
委員長	いすゞ自動車(株)藤沢工場	支部長事業場

付録1

公益社団法人 神奈川労務安全衛生協会 藤沢支部規約

第1章 総則

(名称)

第1条 本支部は公益社団法人神奈川労務安全衛生協会（以下「本部」という）藤沢支部（以下「支部」という。）と称する。

(事務所)

第2条 支部の事務局は、神奈川県藤沢市におく。

(目的)

第3条 支部は本部方針に基づき、支部として事業場等における適正な労働条件の確保、労働災害の防止、健康保持増進等のための活動を促進し、労働福祉の向上と産業・企業の健全な発展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 支部は前条の目的を達成するため次の事業を行う。

- (1) 労働基準法及び関係法令の普及啓発活動の促進
- (2) 労働災害防止及び職業性疾病予防のための活動の促進
- (3) 労働安全衛生法による技能講習、特別教育等の実施
- (4) 講演会、講習会等の開催
- (5) 労働条件等に関する相談活動
- (6) 情報資料等の収集、調査・研究及び広報
- (7) その他本支部の目的を達成するために必要な事業

(事業年度)

第5条 支部の事業年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

第2章 会員

(会員)

第6条 会員は支部組織の地域に所在している事業場、支部の目的に賛同した事業場または同事業場内で構成される団体とする。

(入会)

第7条 会員になるには、所定の「入会・退会・変更届様式」に記載し、当該年度の会費を添えて支部長へ申し込み、本部理事会の（以下「理事会」という。）の承認を得なければならない。

(退会)

第8条 会員は所定の「入会・退会・変更届様式」に記載し、支部長を通じ会長に届出ることにより任意に退会することができる。

- 2 会員は次に該当した場合には退会したものとみなす。
 - (1) 会員事業場が解散したとき
 - (2) 会費の納入義務を遂行しないとき
 - (3) 会員のすべてが同意したとき

(変更)

第 9 条 会員はその名称、代表者の氏名又は所在地を変更したときは、所定の「入会・退会・変更届様式」に記載し、遅滞なくその旨を支部長に届け出なければならない。

(除名)

第 10 条 会員が次に該当したときは、第 19 条に定める支部総会の決議により総会に会員の除名を求めることができる。

- (1) 支部の目的の達成、又は業務の運営を妨げたとき
- (2) 支部の規約に違反、又は名誉をき損する行為をしたと認められたとき
- (3) その他除名すべき正当な事由があるとき

(会費等)

第 11 条 会員は支部の事業に必要な経費に充てるため別に定める会費を納入しなければならない。

- 2 徴収した会費は、会員が退会又は除名された場合においても返還しない。

第 3 章 支部役員

(支部役員及びその員数)

第 12 条 支部に次の支部役員を置く。

- (1) 支部長 1 名
- (2) 副支部長 若干名
- (3) 支部役員 4 5 名以上 6 0 名以内（支部長及び副支部長を含む）
- (4) 監査 2 名

(支部役員の任免)

第 13 条 支部役員は支部総会において選任し、又は解任する。

- 2 支部役員に欠員が生じた場合には補充役員を選任する。ただし、役員会において業務の執行に支障がないと認めたときはこの限りではない。

(支部役員の任期)

第 14 条 支部役員の任期は 2 年とし、再任を妨げない。

- 2 支部役員は任期満了後又は辞任後も、新たな支部役員が就任するまでは引続きその職務を行う。
- 3 補欠として選任された支部役員の任期は、その前任者の残任期間とする。

(支部役員の職務)

第 15 条 支部役員は、役員会を構成し、支部業務の決定に参画する。

- 2 支部長は支部を代表し、支部業務を統括する。
- 3 副支部長は支部長を補佐し、支部長に事故あるときは、その職務を代行する。
- 4 監査は支部の業務並びに経理状況を監査する。

(支部役員の報酬等)

第 16 条 支部役員は、無報酬とする。

- 2 支部役員には、その職務執行に要する費用を払うことができる。

第 4 章 支部総会

(構成)

第 17 条 支部総会は会員をもって構成する。

(種類及び開催)

第 18 条 支部総会は通常支部総会及び臨時支部総会とする。

- 2 通常支部総会は、毎年 1 回事業年度終了後、3 カ月以内に開催する。
- 3 臨時支部総会は、必要に応じて開催する。

(招集及び議長)

第 19 条 支部総会は、支部役員会の決議により、支部長が招集する。

- 2 支部総会の招集は、開催日の 2 週間前までに会員に対して必要事項を記載した書面により通知しなければならない。
- 3 支部総会の議長は出席会員中よりこれを選出する。
- 4 会員の 10 分の 1 以上から、支部総会の目的である事項及び招集の理由を記載した書面により召集の請求が支部役員にあったときは、支部長は臨時支部総会を開催しなければならない。

(支部総会の議事及び議決)

第 20 条 支部総会は、総会員数の 2 分の 1 以上の会員の出席をもって成立する。

- 2 支部総会に出席できない会員は、予め通知された事項について他の会員に議決権の行使を委任し、又は書面によって議決権を行使することができる。
- 3 支部総会の議事は出席した会員の過半数によって決議する。

(決議事項)

第 21 条 支部総会は、次の事項について決議する。

- (1) 支部役員を選任及び解任
 - (2) 予算並びに事業計画の承認
 - (3) 決算並びに事業報告に関する事項
 - (4) 規約の変更
 - (5) 会員の除名に関し、総会へ決定を求める事項
 - (6) 重要な財産の取得及び処分に関する事項
 - (7) 解散に関する事項
 - (8) 前各号に定めるものの他、支部長が必要と認めた事項
- 2 前項の(4)、(5)、(7)の事項については、支部会員の 3 分の 2 以上で決議する。

(議事録)

第 22 条 支部総会の議事については、議事録を作成し議長及び支部総会で選任した支部役員が記名捺印する。

第 5 章 支部役員会及び支部役員幹事会

(支部役員会)

第 23 条 支部に役員会をおく。

- 2 役員会は、すべての支部役員及び監査をもって構成する。

(議決)

第 24 条 役員会は支部役員半数以上の出席をもって成立する。

- 2 役員会の決議は、出席者の過半数をもって行う。

(決議事項)

第 25 条 役員会は、次の事項について審議決定する。

- (1) 支部総会に提出する議案
- (2) 予算並びに事業計画に関する事項
- (3) 支部運営に必要な事項
- (4) 前各号に定めるものの他、支部長が必要と認めた事項

(議事録)

第 26 条 役員会の議事については、議事録を作成しなければならない。

(支部役員幹事会)

第 27 条 支部に支部役員幹事会をおく。

- 2 支部役員幹事会は、支部長代行、副支部長代行、第 30 条に定める常設部会の部会長ならびに副部会長、および支部長が指名した支部役員をもって構成する。

(決議事項)

第 28 条 支部役員幹事会は、次の事項について決議し支部役員会に上程する。

- (1) 支部総会に提出する議案
- (2) 予算並びに事業計画に関する事項
- (3) 支部運営に必要な事項
- (4) 前各号に定めるものの他、支部長が必要と認めた事項

第 6 章 事務局及び常設部会

(事務局)

第 29 条 支部に事務局を置く。

- 2 事務局の組織・人事・服務規程等は役員会の議決を経て、支部長が定める。

(常設部会)

第 30 条 支部の事業を円滑に遂行するために労務部会、安全部会、衛生部会、広報部会を置く。

また、安全部会の下部組織として「物流対策委員会」、衛生部会の下部組織として「産業保健活動委員会」を置く。

(常設部会の運営)

第 31 条 常設部会の運営は次のとおりとする。

- 2 常設部会は、役員事業場から推薦された委員をもって構成し、部会長および副部会長は部員の互選によって決める。
- 3 常設部会の任務は次のとおりとする。
 - (1) 労務部会
 - ① 労務管理に関する事業の企画・立案
 - ② 労務教育に関する実施要領の作成
 - ③ 労務管理に関するテキスト・資料の選定ならびに編集
 - ④ 講師の選任ならびに講師団の編成
 - ⑤ その他労務管理・教育にかかわる事業の計画的推進
 - (2) 安全部会
 - ① 安全管理に関する事業の企画・立案
 - ② 安全教育に関する実施要領の作成
 - ③ 安全管理に関するテキスト・資料の選定ならびに編集

- ④講師の選任ならびに講師団の編成
 - ⑤物流対策委員会の後援
 - ⑥その他安全管理・教育にかかわる事業の計画的推進
- (3) 衛生部会
- ①衛生管理（環境改善を含む）に関する事業の企画・立案
 - ②衛生教育に関する実施要領の作成
 - ③衛生管理に関するテキスト・資料の選定ならびに編集
 - ④講師の選任ならびに講師団の編成
 - ⑤産業保健活動委員会の後援
 - ⑥その他衛生管理・教育にかかわる事業の計画的推進
- (4) 広報部会
- ①支部報に関する企画・立案
 - ②資料の収集ならびに原稿の依頼
 - ③支部報の編集および発行
 - ④その他広報活動の計画的推進

第 7 章 会 計

（会計年度）

第 32 条 支部の会計年度は毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

（会計処理）

第 33 条 支部の会計処理は、本部会計処理規程に基づくものとする。

（会計責任者）

第 34 条 支部の会計責任者は支部長とし、出納管理は支部事務局長が行う。

（予算書の作成）

第 35 条 支部長は毎会計年度開始前に予算案を作成し、役員会の承認を受けなければならない。

（決算書の作成）

第 36 条 支部長は毎会計年度終了後に収支決算書を作成し、監査による会計監査及び役員会の議決を経て支部総会の承認を受けなければならない。

（経費）

第 37 条 支部の経費は会費、事業収入金、寄付金、その他をもってこれにあてる。

- 2 前項の経費は支部長が管理する。

（会費）

第 38 条 会費は別表に定める金額とする。

- 2 期中入会員の会費は別表に定める年会費を月割りにし、当年度残月数分を一括して納入する。

第 8 章 情報公開及び個人情報の保護

（情報公開）

第 39 条 支部は定款第 41 条に基づきその活動状況、運営状況、財務資料等を公開するものとする。

（個人情報の保護）

第 40 条 支部は定款第 42 条に基づき業務上知り得た個人情報の取扱いに万全を期すものとし、情

報漏えい、滅失又はき損やシステムへの不正侵入等の事故を発生もしくは発見したときは、速やかに必要な措置を講ずるものとする。

付 則

- 1 本規約に定めるもののほか、支部の運営に必要な事項は、役員会の決議により別に定める。
- 2 本規約は、支部総会の決議によって変更することができる。
- 3 本規約は平成23年4月1日より施行する。
- 4 本規約は平成30年4月1日より施行する。(第30条 常設委員会の改定)
- 5 本規約は2019年4月1日より施行する。
(第6条 会員、第7条 入会、第8条 退会、第9条 除名、第10条 会費等、第11条 届出、第27条 支部役員幹事会、第30条 常設委員会、第31条 常設委員会の運営の改定)

付録2

会費に関する細則 [別表]

第1条：会員の会費（公益社団法人神奈川労務安全衛生協会（本部）費を含む）として3条の区分による金額を毎年6月末までに納入する。

第2条：公益社団法人神奈川労務安全衛生協会（本部）費は本会費より支出納入する。

第3条：本会費は次のとおりとする。

従業員数（人）			年 額
1	～	10	7,200
11	～	20	8,400
21	～	30	9,600
31	～	40	10,800
41	～	50	12,000
51	～	100	14,400
101	～	15	16,800
151	～	200	19,200
201	～	300	24,000
301	～	400	31,200
401	～	500	39,600
501	～	600	48,000
601	～	700	60,000
701	～	800	66,000
801	～	900	72,000
901	～	1000	84,000
1001	～	1500	102,000
1501	～	2000	120,000
2001	～	2500	144,000
2501	～	3000	156,000
3001	～	3500	168,000
3501	～	4000	180,000
4001	～	5000	192,000
5000	～	6000	204,000
6001	～	7000	216,000
7001	～	8000	228,000
8001	以上		240,000

付録3

映像教材一覧表 (DVD)

* 当支部会員事業場への貸出しは無料

2022. 4/1現在

No.	DVD <タイトル>	区 分		時間 (分)	備 考 取得日
		安 全	労働衛生		
D-1	改訂労働安全衛生マネジメントシステムのあらまし	○	○	20	
D-2	新入社員の安全と健康	○	○	22	
D-3	新入社員の安全衛生 ～ルールを守って安全健康～	○	○	18	
D-4	転倒災害はこうして防ぐ ～転ばぬ先の安全の知恵～	○		17	
D-5	「はさまれ・巻き込まれ災害」はなくせる ～みんなで摘みとろう危険の芽～	○		18	
D-6	リスクマネジメント時代の「安全管理者の役割」	○	○	22	
D-7	職長教育シリーズ 第1巻 こんな時あなたならどうする?! ～作業時間中における指導指示の効果的方法～	○		21	
D-8	職長教育シリーズ 第2巻 確認してありますか 作業のポイント ～作業手順の上手な活かし方～	○		17	
D-9	職長教育シリーズ 第3巻 異常を異常として感じるか ～異常に対する職場の感性をみがく～	○		20	
D-10	職長教育シリーズ 第4巻 その作業方法で安全は守れますか ～改善ポイントの見つけ方～	○		16	
D-11	職長教育シリーズ 第5巻 作業環境の安全化に向けて ～安全で快適な職場をつくろう～	○	○	18	
D-12	職長・作業リーダーのための作業手順書作成マニュアル (リスクアセスメント対応版)	○	○	20	
D-13	リスクマアセスメント ～工作機械作業編～	○		23	2020. 1
D-14	最新-KYTの進め方 ～基礎4ラウンド法研修用～	○		23	
D-15	どんな危険がひそんでいるか 徹底訓練 ～KYT基礎4ラウンド法の進め方～	○		27	
D-16	フォークリフト作業の安全 ～点検・走行・操作～	○		25	2020. 2
D-17	事故事例から学ぶ フォークリフト作業の安全	○		20	2020. 2
D-18	日々の作業行動災害を防ぐ ～点検・確認・確認!～	○		18	
D-19	やっていますか指差呼称 第2巻 指差呼称の実践方法 ～基本とその活用～	○		15	
D-20	いまなぜ健康づくりか		○	15	
D-21	みんなで進める高齢化への対応 ～安全いきいき職場づくり～		○	20	
D-22	正しい粉じん作業の基礎知識 ～粉じんによる健康障害を防ごう～		○	33	2020. 3
D-23	安全な有機溶剤作業の基礎知識 ～有機溶剤中毒を防ぐには～		○	26	2020. 3
D-24	よい作業環境をつくる換気の基礎知識 ～全体換気・局所排気・プッシュプル換気の話～		○	37	2020. 3

映像教材一覧表（V I D E O）

* 当支部会員事業場への貸出しは無料

2021. 4/1現在

No.	V I D E O <タイトル>	区 分		時 間 (分)	備 考 取得日
		安 全	労働衛生		
V-1	知っていますか安全配慮義務 ～経営者、管理者は何をすべきか～	○	○	26	
V-2	よくわかる改正労働安全衛生法 ～自律的な安全衛生管理～	○	○	20	
V-3	安全衛生マネジメントシステムの評価 ～管理の仕組みは機能していますか～	○	○	26	
V-4	リスクアセスメントの考え方、進め方 改正労働安全衛生法対応	○	○	20	
V-5	安全の人間学 ～不注意を防ぐには～		○	20	
V-6	1人KY活動のすすめ方 ～1人KYT・自問自答カードKYT～	○		25	
V-7	入門危険予知訓練（KYTで安全先取り）	○		15	
V-8	危険予知訓練4ラウンド法	○		28	
V-9	職場で活かそう新ワンポイントKYT	○		20	
V-10	クレーン玉掛作業と安全	○		18	
V-11	粉じん障害の防止と防じんマスク		○	15	
V-12	危険！！有機溶剤 ～爆発実験と取扱い方～		○	17	
V-13	VDT作業の正しい進め方 ～IT時代の健康心得～		○	22	
V-14	クリーン作戦下巻 気づき・守る気・続ける気 クリーン作戦必勝法 ～4S徹底のノウハウ～	○	○	14	
V-15	マンガ職場の腰痛予防の常識		○	14	
V-16	職場で行う腰痛予防体操		○	12	